



YubiOn for Salesforce 運用マニュアル

2022/08/01 作成
2023/03/08 更新
株式会社 ソフト技研

目次

1. はじめに.....	4
2. 注意事項.....	4
3. 製品概要.....	5
4. YubiKey Manager (管理アプリケーション).....	6
4-1. アプリのアクセス権限付与.....	6
4-2. YubiKey 管理画面.....	9
4-2-1. YubiKey 一覧.....	10
4-2-2. YubiKey 情報の登録.....	10
4-2-3. YubiKey 情報の編集.....	12
4-2-4. YubiKey 情報の削除.....	13
4-3. YubiKey 割り当て画面.....	14
4-3-1. ユーザー一覧.....	14
4-3-2. 割り当て済み YubiKey 一覧.....	15
4-3-3. YubiKey の割り当て.....	16
4-3-4. YubiKey の割り当て解除.....	17
5. YubiOn for Salesforce (ログインフロー).....	19
5-1. ログインフローについて.....	19
5-2. ログインフローの初期設定.....	20
5-2-1. ユーザーへのログインフロー権限付与.....	20
5-2-2. MFA 強制を回避する設定.....	23
5-2-3. プロファイルへのログインフロー設定.....	30
5-3. ログインフローをカスタマイズしたい場合.....	33
5-4. 特定のプロファイルからログインフローを解除したい場合.....	37
5-5. YubiKey 登録画面.....	38
5-6. 多要素認証ログイン画面.....	39
6. 運用中の注意点.....	41
6-1. 多要素認証ログインフローを適用しているプロファイル内において、一部ユーザーのログインフローを適用外としたい場合.....	41
6-2. 新規に追加したユーザーに多要素認証ログインフローを適用する場合.....	42
7. 困ったときの対処方法.....	43
7-1. ログインパスワード登録前にログアウトしてしまった場合.....	43
7-2. 認証用の YubiKey を忘れた、もしくは紛失した場合.....	44

7-3. YubiKey の登録または認証に失敗する場合.....	45
7-4. 多要素認証ログイン画面が表示されない場合.....	46
8. パッケージ情報.....	47
8-1. パッケージのインストール.....	47
8-2. パッケージの確認.....	47
8-3. パッケージのアップグレード.....	47
8-4. パッケージのアンインストール.....	49
8-4-1. フローの無効化.....	49
8-4-2. ログインフローの削除.....	49
8-4-3. 権限セットの解除.....	50
8-4-4. パッケージのアンインストール.....	51
9. 付録.....	53
9-1. 多要素認証 (MFA) とは.....	53
9-2. パッケージインストール情報.....	53
9-3. 一覧のテキストの表示方法変更.....	53
10. サポート情報.....	54

1. はじめに

本書は YubiOn for Salesforce (以下「本パッケージ」) の運用マニュアルになります。管理アプリケーション (YubiKey Manager) や多要素認証 (MFA) の運用方法について説明しています。

2. 注意事項

- **ご利用可能なインターフェースとエディションについて**

[サポート情報](#)を参照ください。

- **パッケージインストールとセットアップに関して**

別紙の「YubiOn for Salesforce Installation Manual」を参照ください。

- **MFA (多要素認証) に使用する YubiKey について**

本パッケージのご利用に際して、Yubico 社が提供する **YubiKey** が必須となります。ご利用前に下記条件の YubiKey をご購入ください。

- YubiKey 5 シリーズ以降の YubiKey

Yubico OTP (ワンタイムパスワード) 機能が付いた YubiKey をご購入ください。

注意

- ・ 青色の Security Key シリーズは未対応ですので、お間違えのないようご注意ください。
- ・ YubiKey 出荷時に slot1 に設定されている「Yubico OTP」機能を使用します。**slot1 の設定は書き換えないでください。設定を書き換えた場合は使用できなくなります。**

3. 製品概要

YubiOn for Salesforce は Salesforce のログイン時に認証デバイス (YubiKey) を用いた多要素認証 (MFA) を提供するパッケージです。YubiKey の登録・編集・削除やユーザとの割り当てなど、一元管理も可能です。

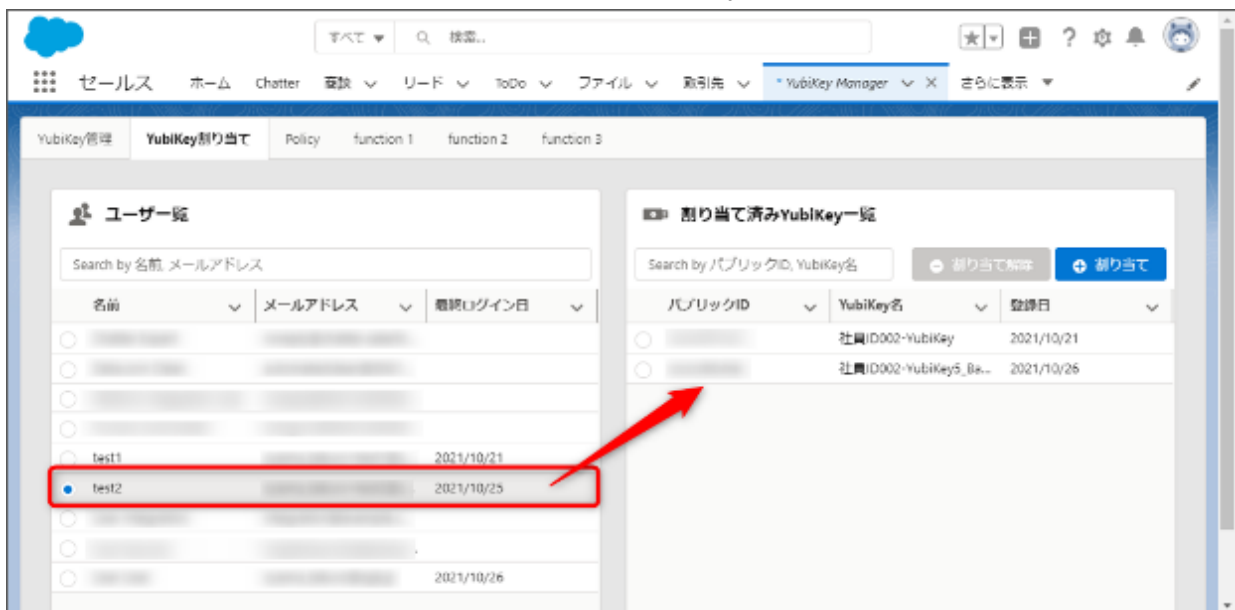
Yubico OTP による MFA (フロー名: YubiOn for Salesforce)

Salesforce のログインページで「ID / Password」を入力します (一要素目: 記憶)。次に、多要素認証ログイン画面で YubiKey から出力されるワンタイムパスワードを使用して認証を行います (二要素目: 所有)。



管理画面から一元管理 (アプリ名: YubiKey Manager)

管理画面から YubiKey の管理やユーザとの割り当てが簡単に行なえます。1 人のユーザに対して複数の YubiKey を割り当てることができるので、紛失時の対策として予備の YubiKey を割り当てることも可能です。



4. YubiKey Manager (管理アプリケーション)

YubiKey Manager は YubiKey の情報やユーザとの割り当て情報を一元管理するアプリケーションです。以降は各画面や各機能について説明します。

【情報】

・ アクセス方法

アプリケーションランチャー→YubiKey Manager からアクセス可能です。

・ YubiKey Manager の操作権限

➤ システム管理者

➤ 「YubiOn for Salesforce **Admin** Permission」権限を持ったユーザ

※権限を付与する方法に関しては、「[特定のユーザに管理画面の使用を許可したい場合](#)」を参照してください。

※ライセンスは「サイト全体」に設定していますので、管理者によるライセンスの個別割り当て作業は不要です。

4-1. アプリのアクセス権限付与

特定のユーザ（システム管理者以外）に YubiKey Manager へのアクセス権限を付与するための設定です。

【情報】

システム管理者に対する権限付与操作は必要ありません。

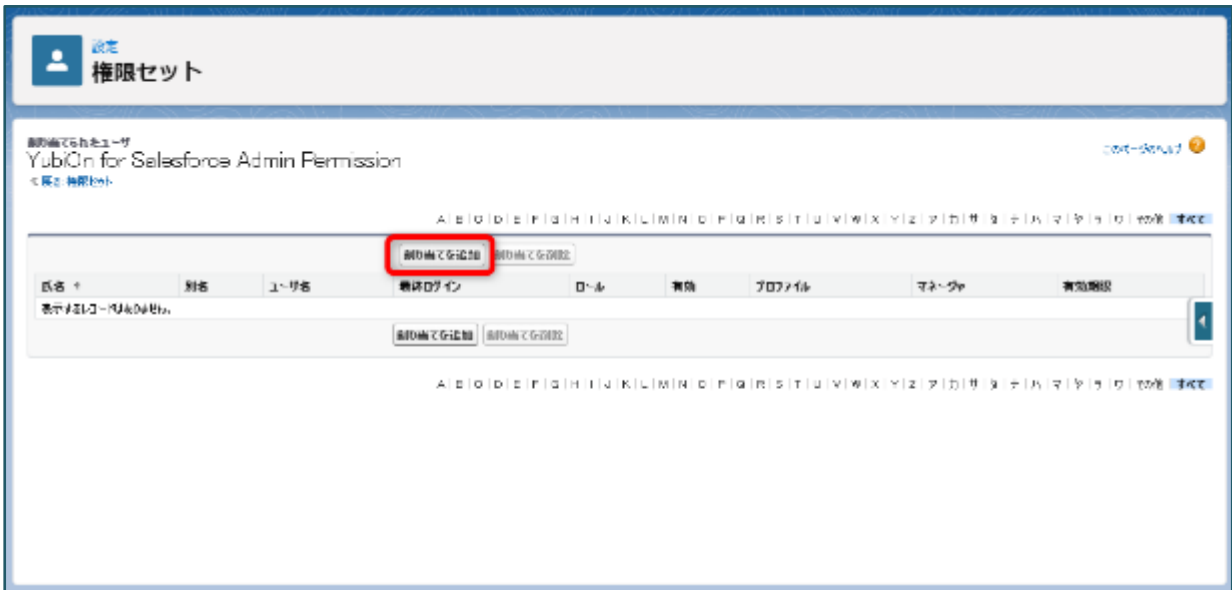
- ① クイック検索にて「**権限セット**」と入力します。
- ② 検索結果の「**権限セット**」をクリックします。
- ③ 権限セットの「YubiOn for Salesforce **Admin** Permission」をクリックします。



- ④ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。

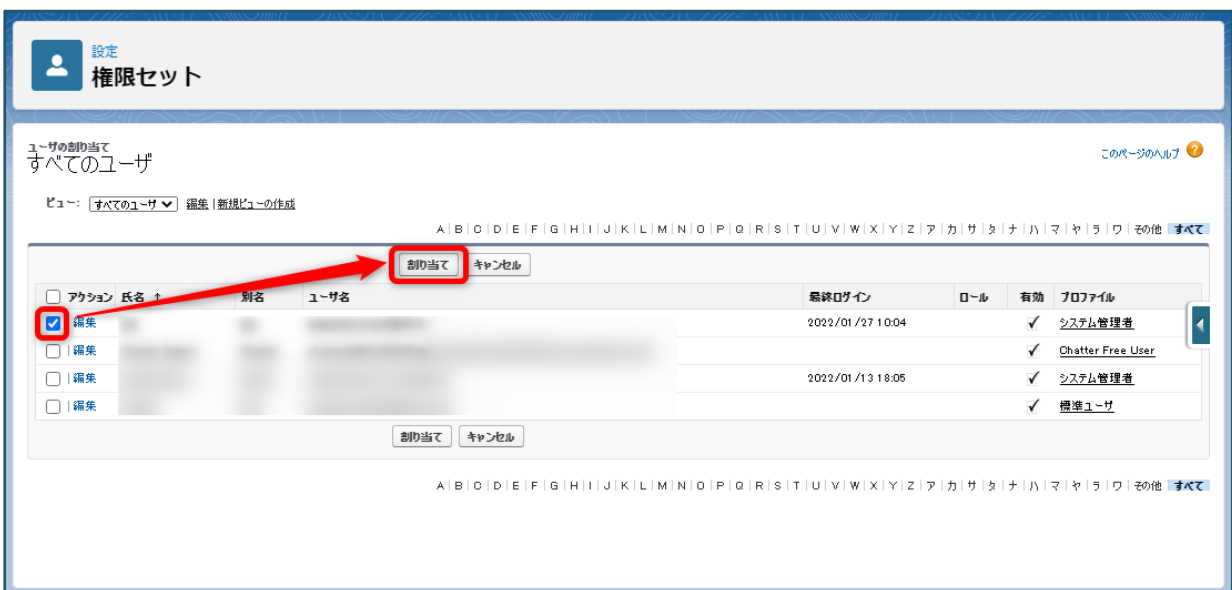


- ⑤ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。

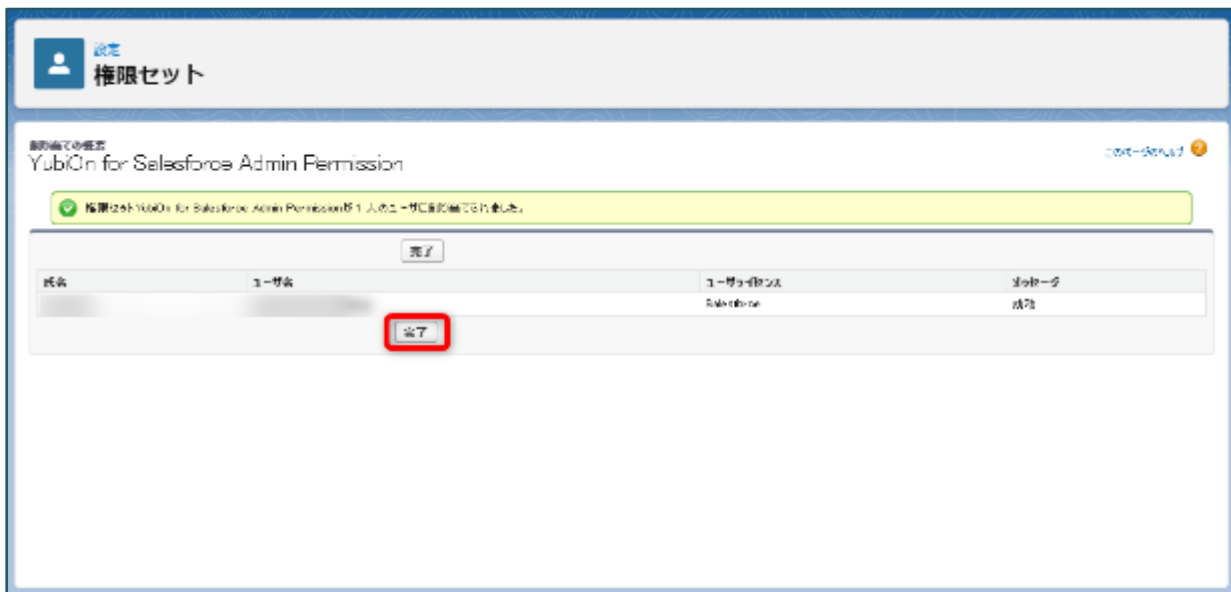


- ⑥ 対象のユーザーにチェックを入れます。

- ⑦ 「割り当て」ボタンをクリックします。

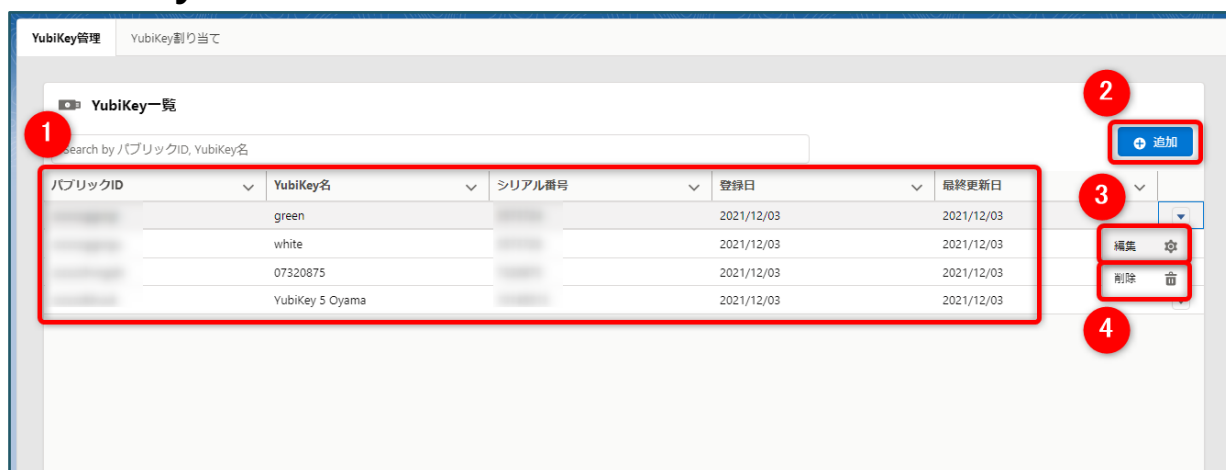


⑧ 「完了」ボタンをクリックします。



以上で、システム管理者以外のユーザが YubiKey Manager (管理アプリケーション) を使用することができます。

4-2. YubiKey 管理画面



■ 概要

YubiKey 情報の登録・編集 (YubiKey 名変更)・削除を管理する画面です。

① YubiKey 一覧

[「YubiKey 一覧」](#)を参照ください。

② YubiKey 登録

[「YubiKey 情報の登録」](#)を参照ください。

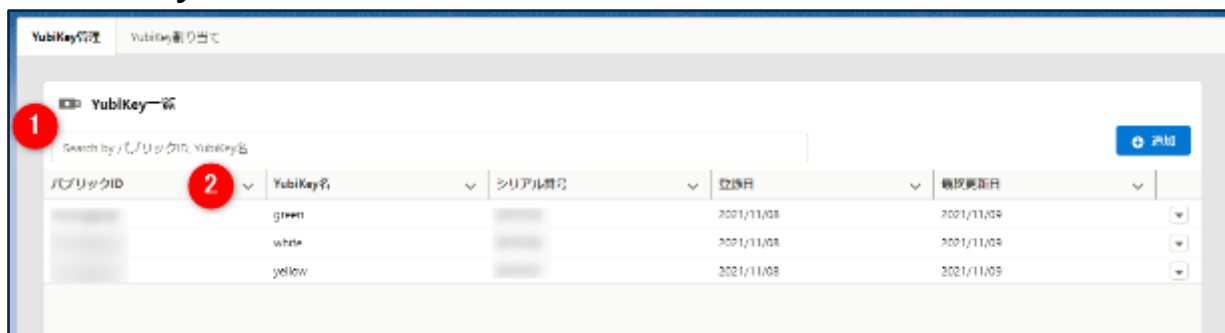
③ YubiKey 情報の編集

[「YubiKey 情報の編集」](#)を参照ください。

④ YubiKey 情報の削除

[「YubiKey 情報の削除」](#)を参照ください。

4-2-1. YubiKey 一覧



① 検索

一覧に表示する YubiKey の情報をパブリック ID、もしくは YubiKey 名でフィルタリングすることができます。部分一致でのフィルタリングが可能です（スペース区切りの検索は不可）。入力欄からフォーカスを外したタイミングでフィルタリングが行われます。

② テキストの表示方法変更

「[一覧のテキストの表示方法変更](#)」を参照ください。

③ YubiKey 一覧の情報

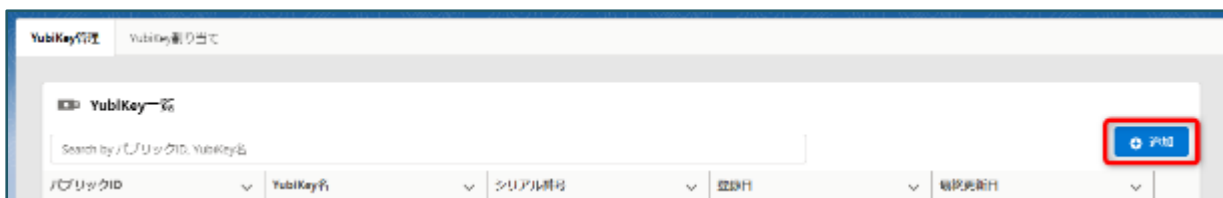
登録した YubiKey 情報が一覧として表示されます。各項目の情報は以下です。

パブリック ID	Yubico OTP の先頭 12 文字
YubiKey 名	ユーザが任意に命名できる YubiKey の名称 ※未指定で登録した場合は、シリアル番号が登録されます
シリアル番号	YubiKey 本体に刻印されている番号
登録日	YubiKey 情報を新規に登録した日
最終更新日	YubiKey 情報を更新（YubiKey 名の編集）した日

4-2-2. YubiKey 情報の登録

① 「追加」ボタンをクリックします。

ボタンクリック後、YubiKey 登録モーダルが表示されます。



② YubiKey 名を入力します。

【情報】

- YubiKey 名にシリアル番号 (YubiKey に刻印されている番号) を設定したい場合は未入力とします。
- 60 文字まで登録可能です。

③ YubiKey OTP 欄をクリックします。

④ USB ポートに YubiKey を挿入し、金属部分にタッチします。

⑤ 「登録」ボタンをクリックします。

YubiKey登録

YubiKeyの名前とOTPを入力して登録します。

YubiKeyの名前を入力します。

YubiKey名

yellow

未入力の場合、シリアル番号が設定されます。

USBポートにYubiKeyを挿入し、金属部分にタッチしてください。

*YubiKey OTP

登録

閉じる

⑥ 登録完了メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

YubiKey 一覧に登録内容が表示されていれば登録成功です。

force.com の内容

YubiKeyの登録に成功しました。

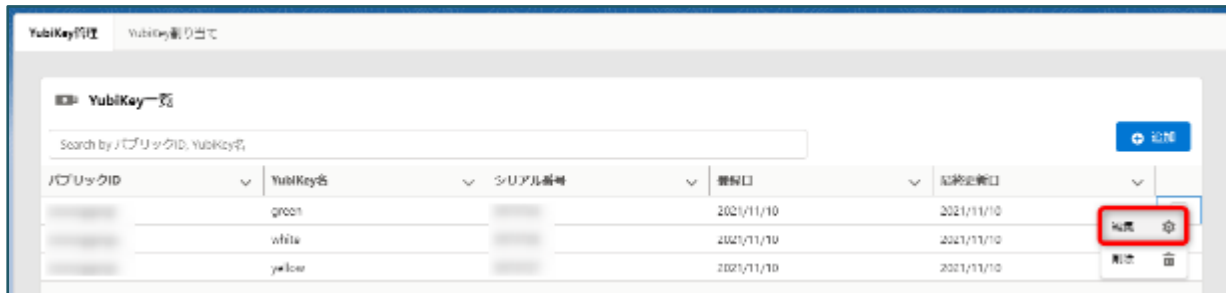
OK

4-2-3. YubiKey 情報の編集

① 編集対象である YubiKey 情報の右端の「▼」ボタンをクリックしてします。

② 「編集」ボタンをクリックします。

ボタンクリック後、YubiKey 編集モーダルが表示されます。



③ YubiKey 名を入力します。

【情報】

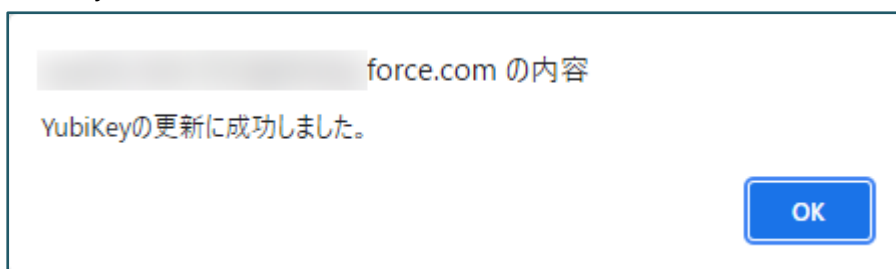
- ・ 60 文字まで登録可能です。
- ・ 他の YubiKey と同名を登録することも可能です。(非推奨)

④ 「更新」ボタンをクリックします。



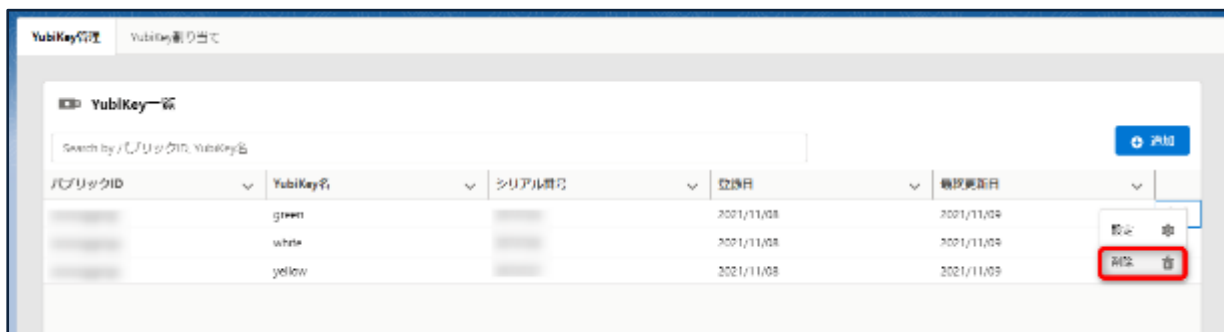
⑤ 更新完了メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。

YubiKey 一覧に更新内容が表示されていれば更新成功です。

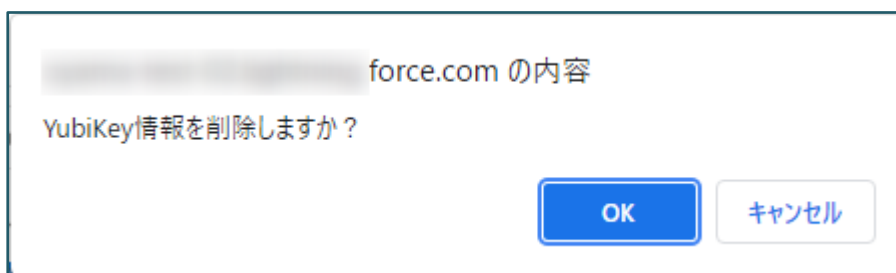


4-2-4. YubiKey 情報の削除

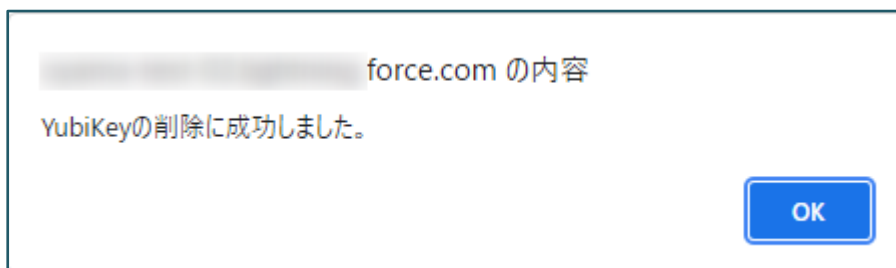
- ① 削除対象である YubiKey 情報の右端の「▼」ボタンをクリックしてメニューを開きます。
- ② 「削除」ボタンをクリックします。



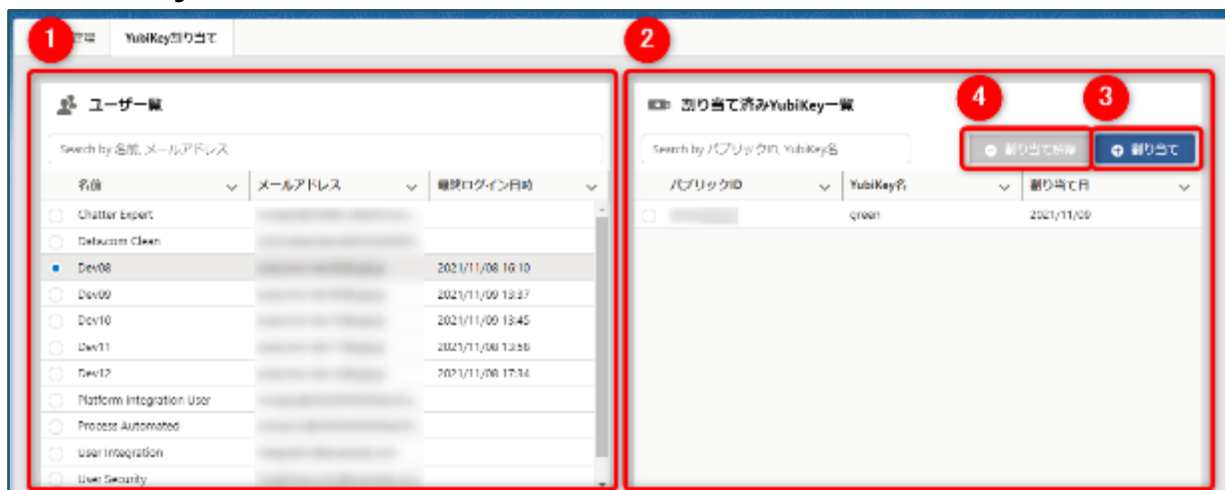
- ③ 確認メッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。



- ④ 削除完了メッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。
YubiKey 一覧から対象の YubiKey が表示されなければ削除成功です。



4-3. YubiKey 割り当て画面



■ 概要

ユーザと YubiKey の割り当てを管理する画面です。

① ユーザー一覧

「[ユーザー一覧](#)」を参照ください。

② 割り当て済み YubiKey 一覧

「[割り当て済み YubiKey 一覧](#)」を参照ください。

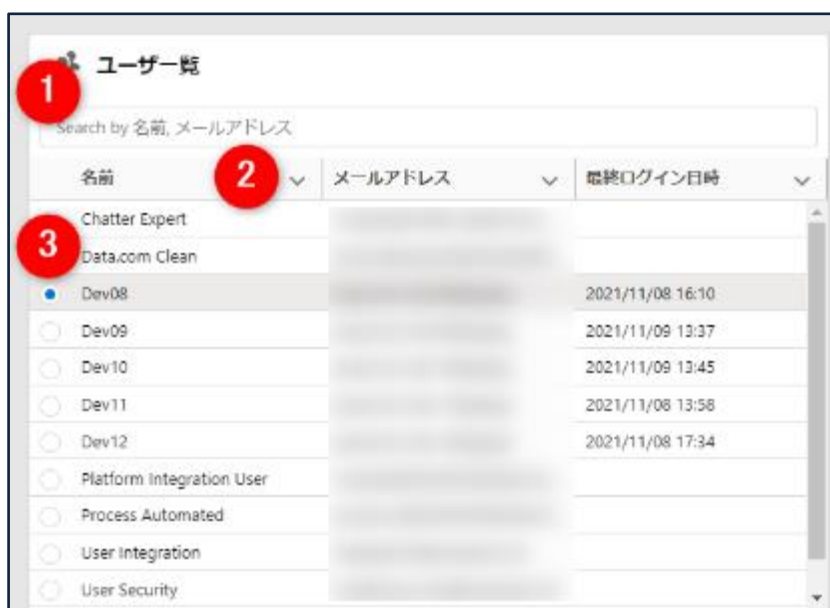
③ YubiKey の割り当て

「[YubiKey の割り当て](#)」を参照ください。

④ YubiKey の割り当て解除

「[YubiKey の割り当て解除](#)」を参照ください。

4-3-1. ユーザー一覧



① 検索

一覧に表示するユーザの情報を名前、もしくはメールアドレスでフィルタリングすることができます。部分一致でのフィルタリングが可能です（スペース区切りの検索は不可）。入力欄からフォーカスを外したタイミングでフィルタリングが行われます。

② テキストの表示方法変更

[「一覧のテキストの表示方法変更」](#)を参照ください。

③ ユーザー一覧情報

Salesforce に登録されたユーザが一覧として表示されます。各項目の情報は以下です。

名前	ユーザの名前 ※ユーザ設定画面の「氏名」に該当します
メールアドレス	ユーザのメールアドレス
最終ログイン日時	Salesforce ログイン画面から ID/パスワードでログインした日時

④ ユーザ選択

選択したユーザに割り当てられている YubiKey を右側の割り当て済み YubiKey 一覧に表示することができます。

4-3-2. 割り当て済み YubiKey 一覧



① 検索

一覧に表示する YubiKey の情報をパブリック ID、もしくは YubiKey 名でフィルタリングすることができます。部分一致でのフィルタリングが可能です（スペース区切りの検索は不可）。入力欄からフォーカスを外したタイミングでフィルタリングが行われます。

② テキストの表示方法変更

「[一覧のテキストの表示方法変更](#)」を参照ください。

③ 割り当て済み YubiKey 情報

パブリック ID	Yubico OTP の先頭 12 文字
YubiKey 名	ユーザが任意に命名できる YubiKey の名称
割り当て日	選択ユーザに YubiKey が割り当てられた日

4-3-3. YubiKey の割り当て

① 対象ユーザのラジオボタンをクリックします。

ユーザ選択時に割り当て済み YubiKey が表示されます。



② 割り当て済み YubiKey 一覧の「割り当て」ボタンをクリックします。

YubiKey 割り当てモーダルが表示されます。

【情報】

・ 未割り当て YubiKey 一覧について

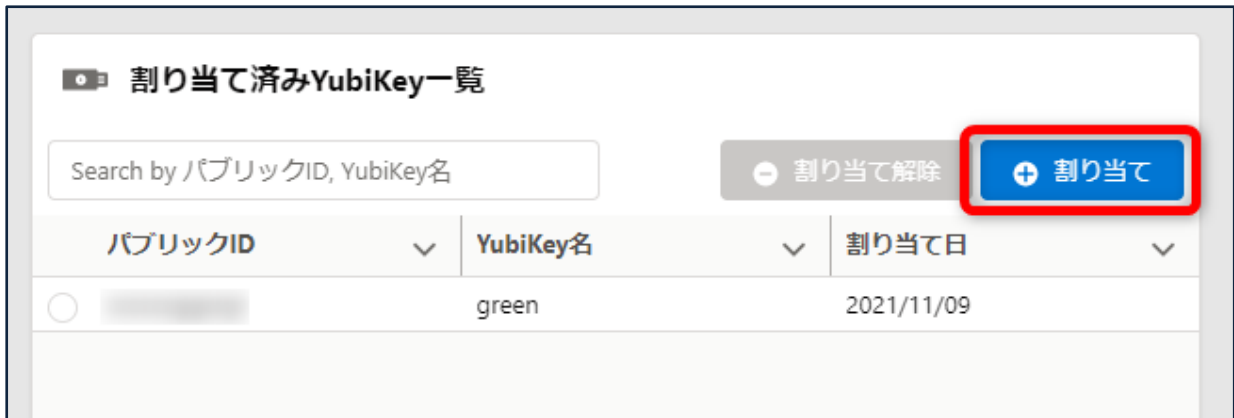
ユーザに割り当てられていない YubiKey が表示されます。表示されている各項目は、パブリック ID と YubiKey 名は「[割り当て済み YubiKey](#)」と同じで、登録日のみ YubiKey を登録した日付となります。

・ 検索の機能について

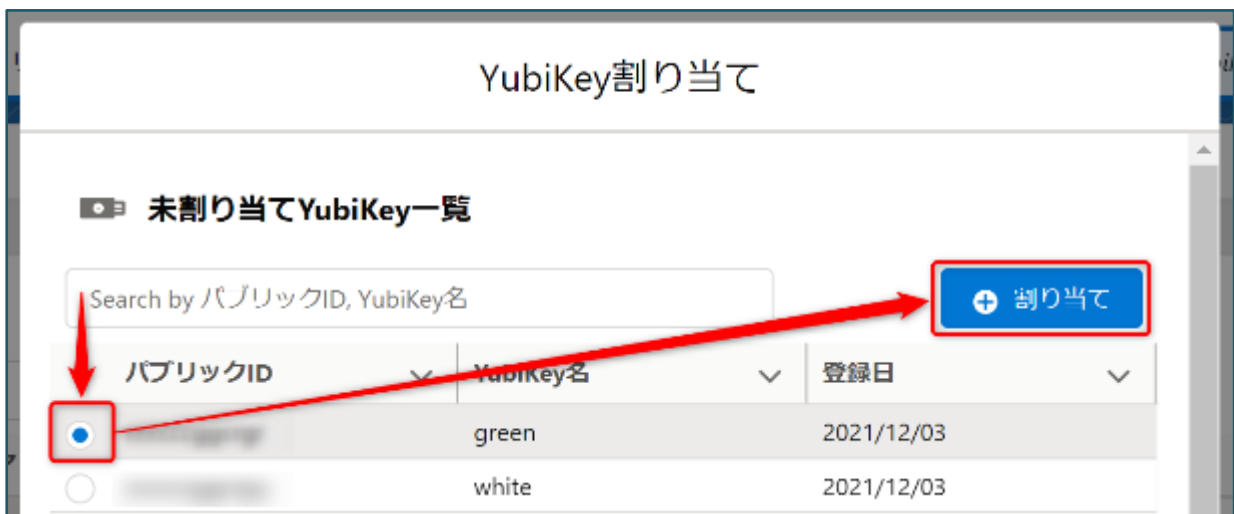
割り当て済み YubiKey 一覧と同様にパブリック ID と YubiKey 名で検索が可能です。

・ テキストの表示方法変更

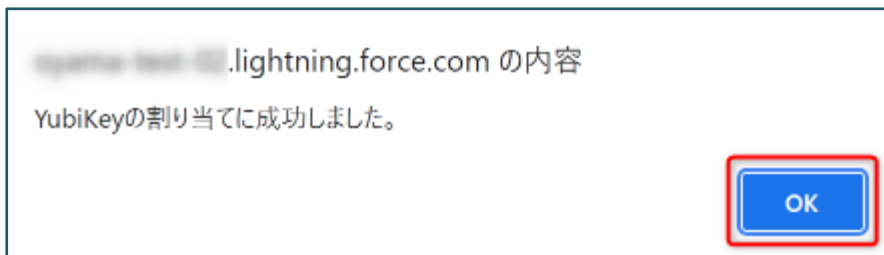
「[一覧のテキストの表示方法変更](#)」を参照ください。



- ③ 割り当てたいYubiKey のラジオボタンをクリックします。
- ④ 「割り当て」ボタンをクリックします。



- ⑤ 割り当て完了メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



4-3-4. YubiKey の割り当て解除

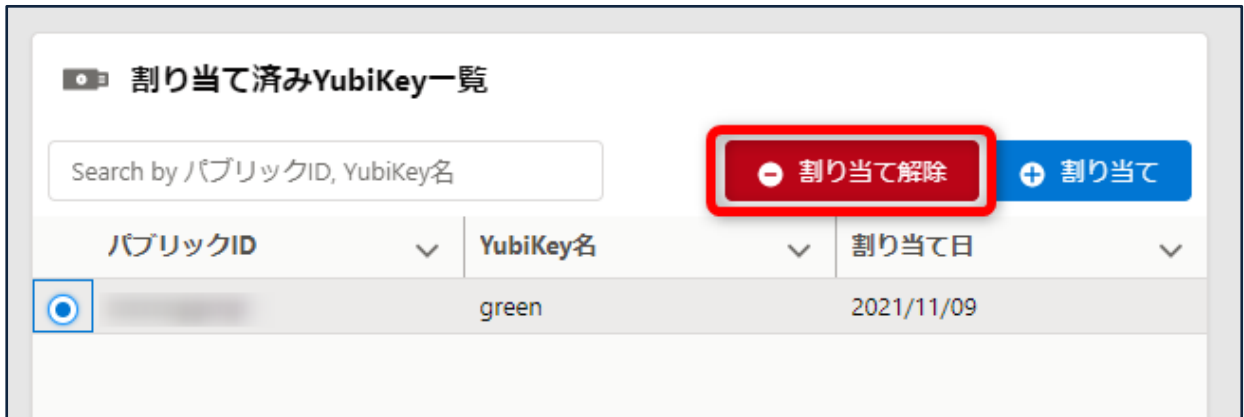
- ① 対象ユーザのラジオボタンをクリックします。



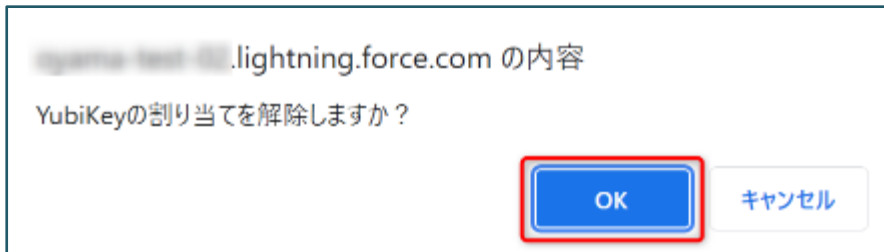
- ② 割り当て済み YubiKey 一覧から対象 YubiKey のラジオボタンをクリックします。

割り当て済み YubiKey 一覧から YubiKey を選択することによりボタンが有効化されます。

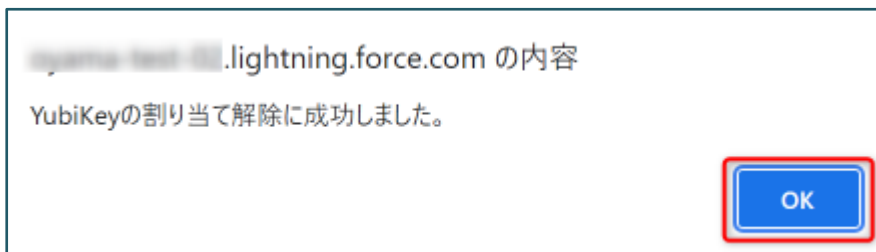
- ③ 「割り当て解除」ボタンをクリックします。



- ④ 確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



- ⑤ 割り当て解除メッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。
YubiKey 一覧から対象の YubiKey が表示されなければ削除成功です。



5. YubiOn for Salesforce (ログインフロー)

Salesforce ログイン時に表示する、「YubiOn for Salesforce」ログインフローについて説明します。

【情報】

- ・ログインフローの設定はシステム管理者で操作してください。
- ・ライセンスは「サイト全体」に設定していますので、管理者によるライセンスの個別割り当て作業は不要です。

5-1. ログインフローについて

パッケージインストール時に、「YubiOn for Salesforce」ログインフローが有効状態でインストールされます。設定のクイック検索に「フロー」と入力し、「フロー」をクリックすることで、内容を確認することが可能です。

The screenshot shows the Salesforce Flow Builder interface. The search bar on the left contains the text 'フロー'. The main area displays a list of flows. The 'YubiOn for salesforce' flow is highlighted with a red box. The table below shows the details of the flows.

フローの表示ラベル ↑	プロセス...	有効	テン...	パッケージの状態	パツ...	最終更新者	最終更新日
Custom Login Flow	認証フロー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未管理			2021/11/30 13:25
パスワードを再入力	認証フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
YubiOn for salesforce	認証フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			2021/11/30 16:00
ケースを作成	認証フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
パスワードをリセット	認証フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
訪問を作成	認証フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理-インストール済み			

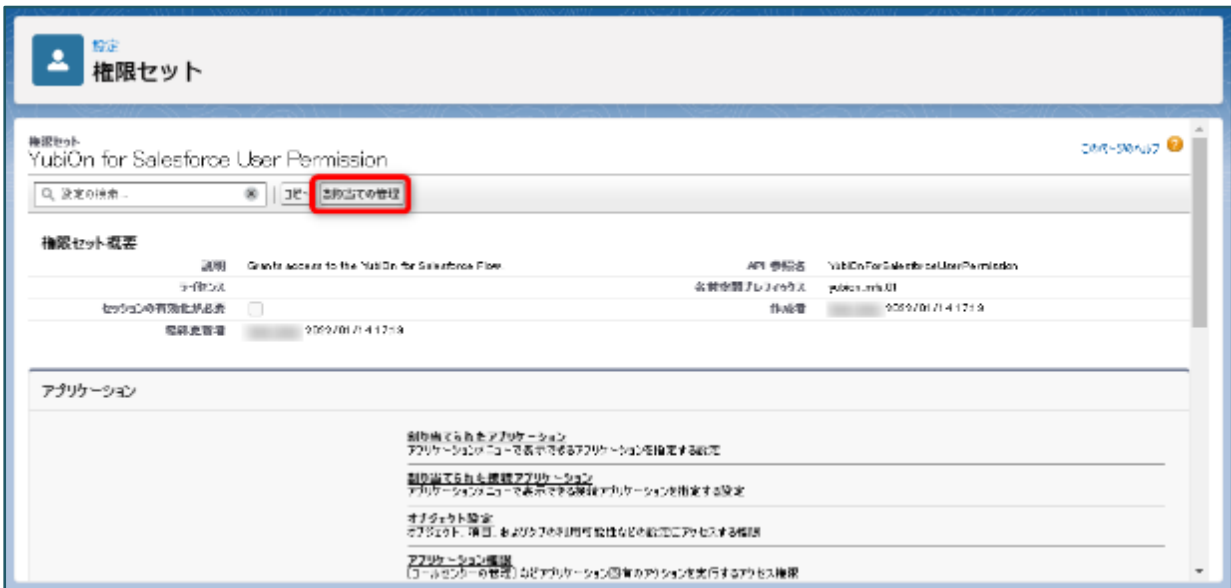
【情報】

- ・ **フローの利用**
実際にログインフローをユーザに適用させるには「[ログインフローの初期設定](#)」が必要になります。
- ・ **フローのカスタマイズ**
フローをカスタマイズしたい場合は、「[ログインフローをカスタマイズしたい場合](#)」を参照ください。

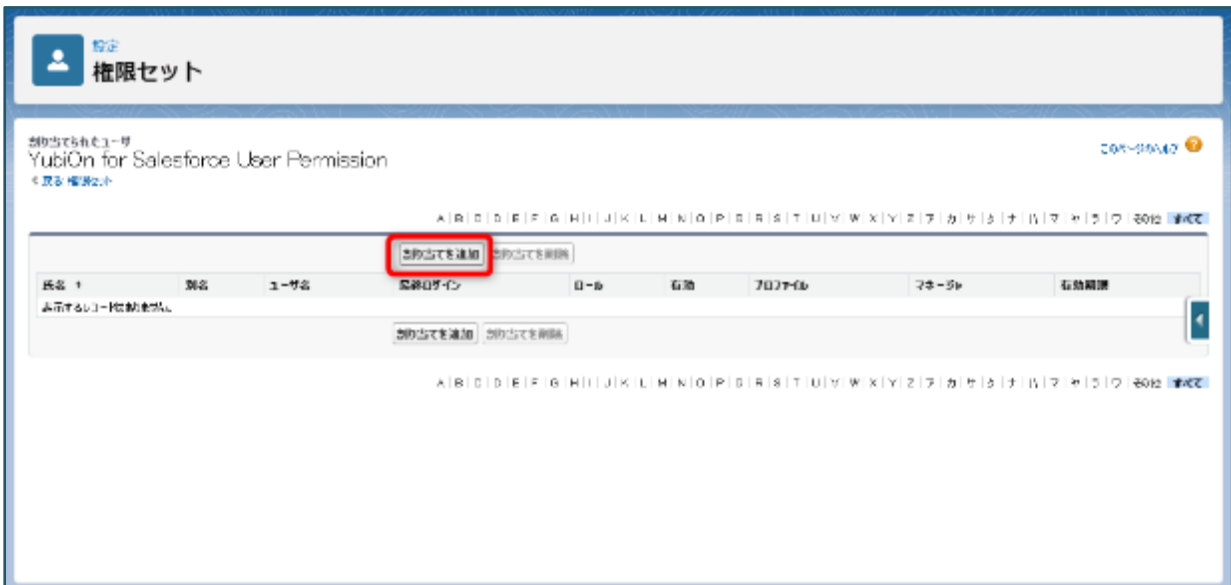
【注意】

- ・ **フローの削除**
「YubiOn for Salesforce」ログインフロー単体での削除はできません。削除する場合は「[パッケージのアンインストール](#)」が必要になります。

- ⑤ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。

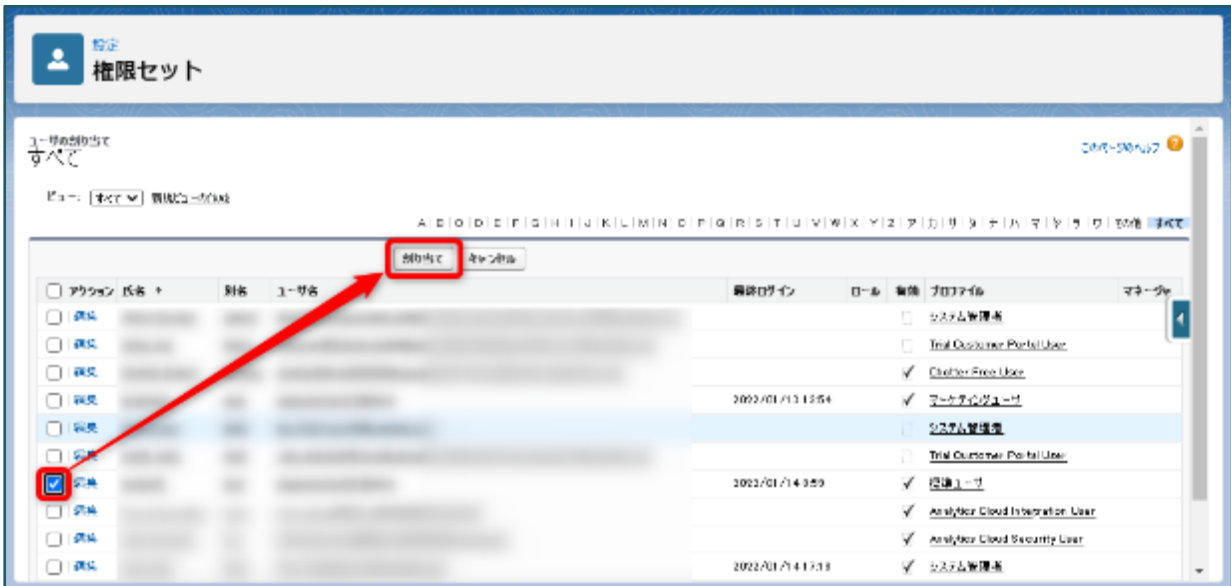


- ⑥ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。

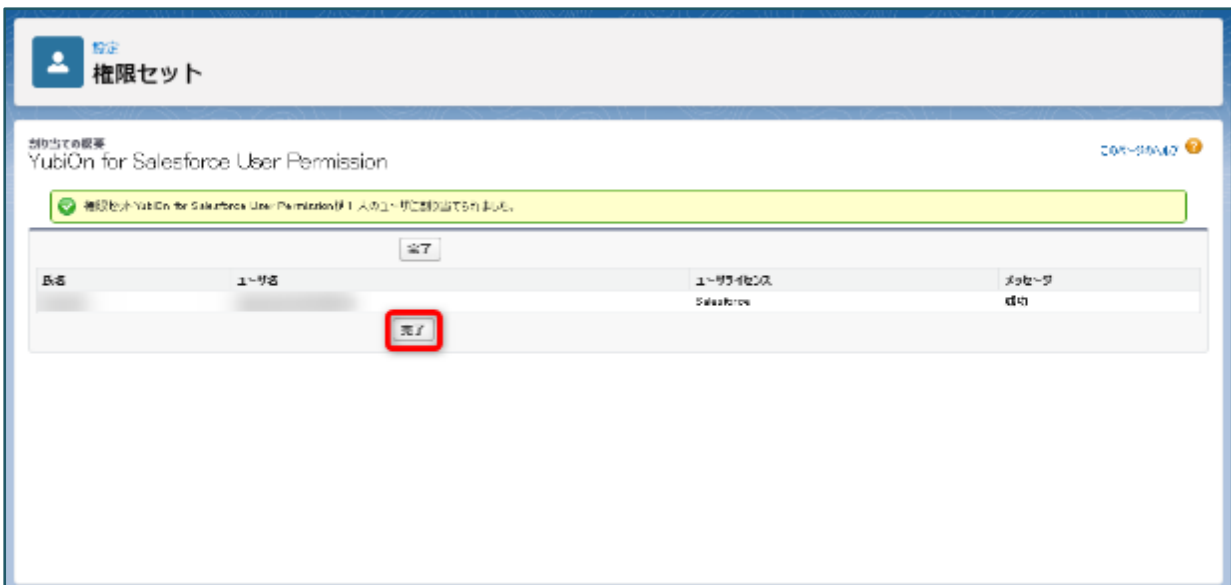


⑦ 対象のユーザにチェックを入れます。

⑧ 「割り当て」ボタンをクリックします。



⑨ 「完了」ボタンをクリックします。



5-2-2. MFA 強制を回避する設定

ログインフローを適用するユーザに対して、Salesforce 標準の認証を回避するための権限を付与します。

【注意】

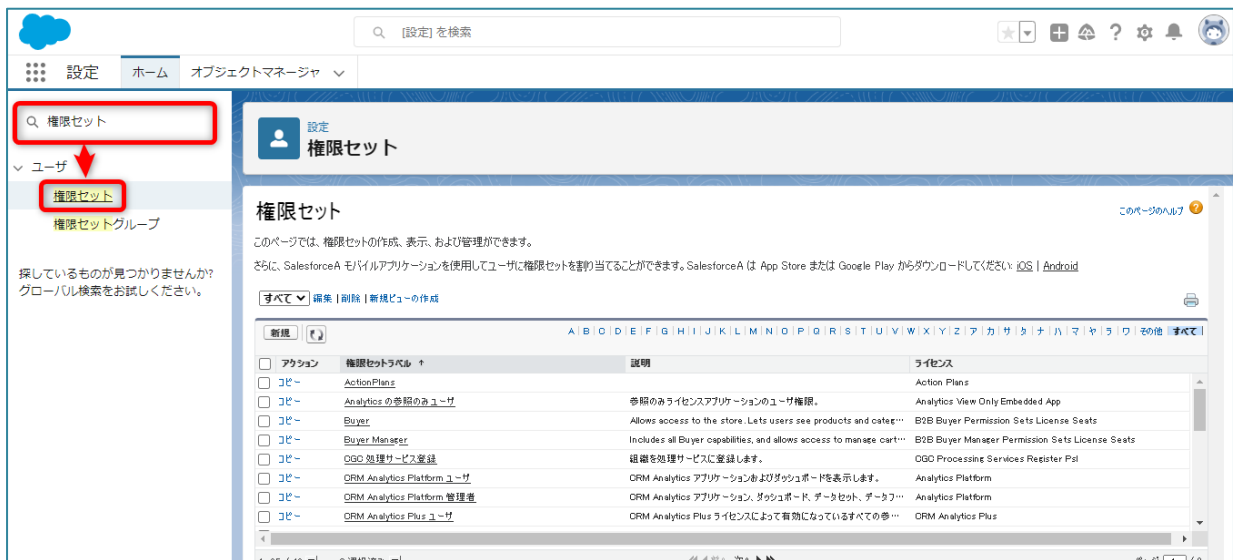
2023 年 9 月より Salesforce Authenticator などの Salesforce 標準 MFA が強制されるようになります。Salesforce 標準 MFA が強制されると、下記の認証フローに変更されてしまいます。

Salesforce 標準 MFA 適用後の認証フロー

ユーザ名/パスワード > Salesforce 標準 MFA > YubiOn for Salesforce の MFA

Salesforce 標準 MFA の強制を回避するために、必ずこの設定を行ってください。

- ① クイック検索に「権限セット」と入力します。
- ② 検索結果の「権限セット」をクリックします。



③ 「新規」ボタンをクリックします。



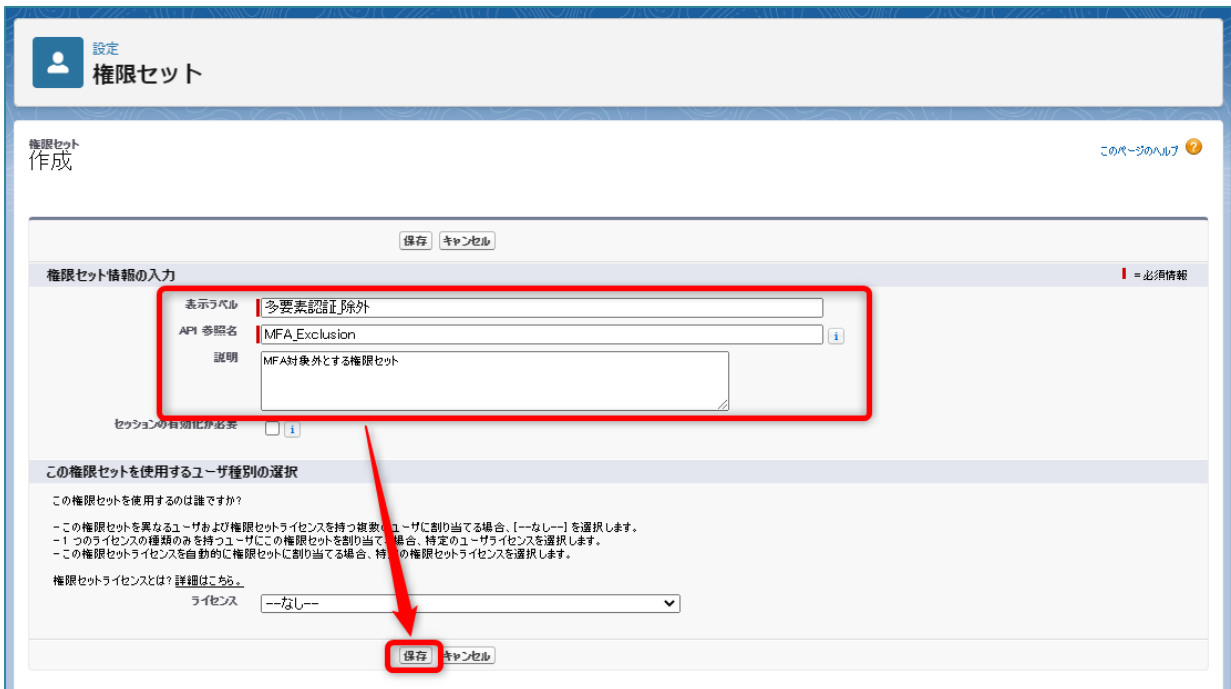
④ 入力欄に情報を入力します。

表示ラベル：多要素認証_除外（※任意）

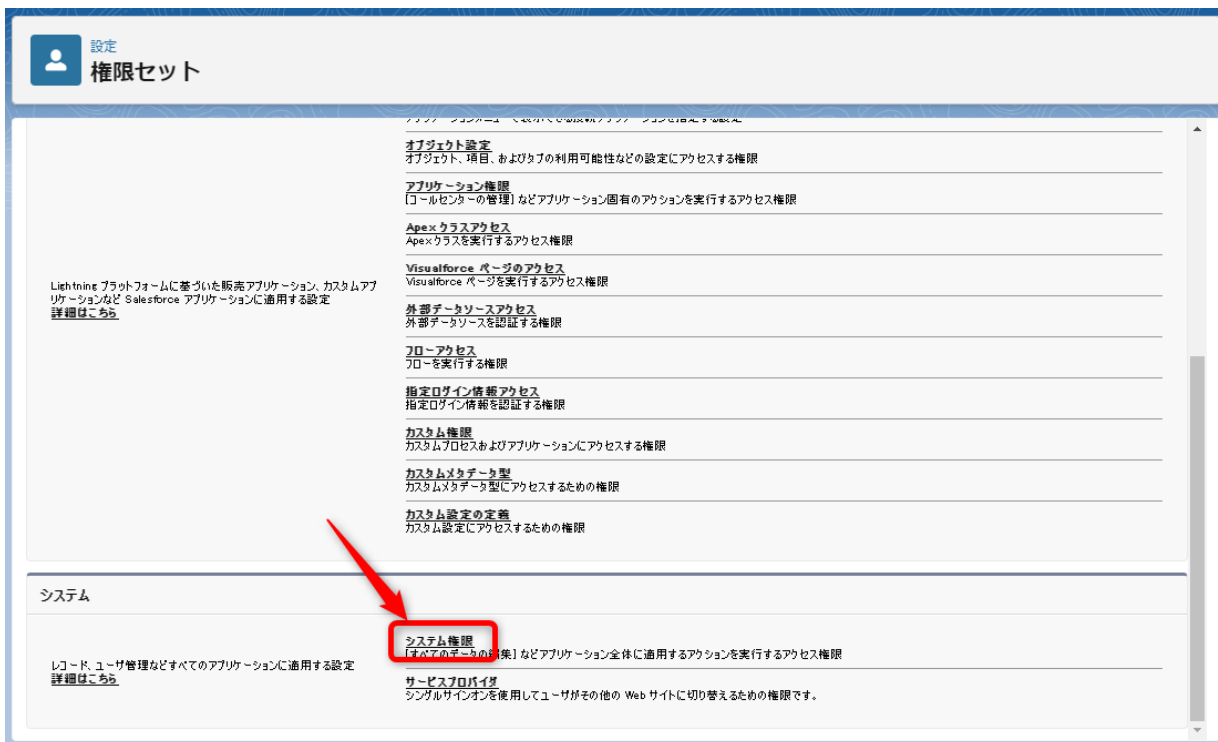
API 参照名：MFA_Exclusion（※任意）

説明：（※任意）

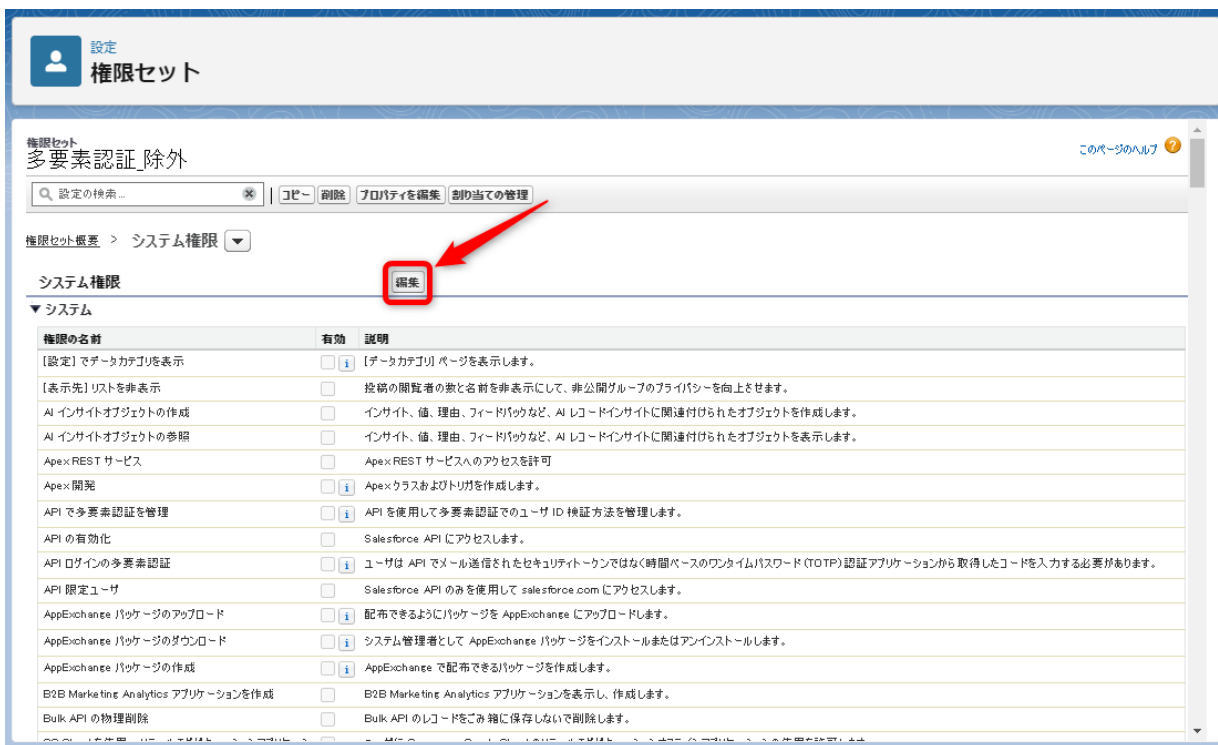
⑤ 「保存」ボタンをクリックします。



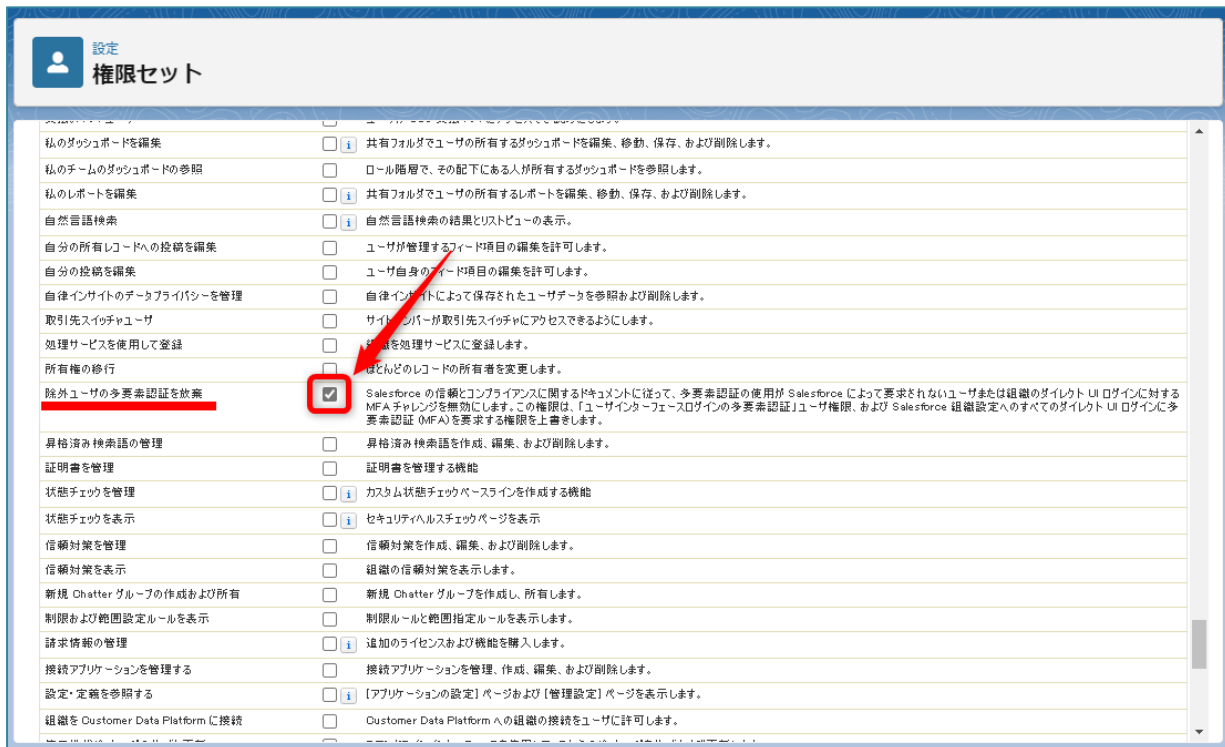
⑥ 権限セットの「システム権限」リンクをクリックします。



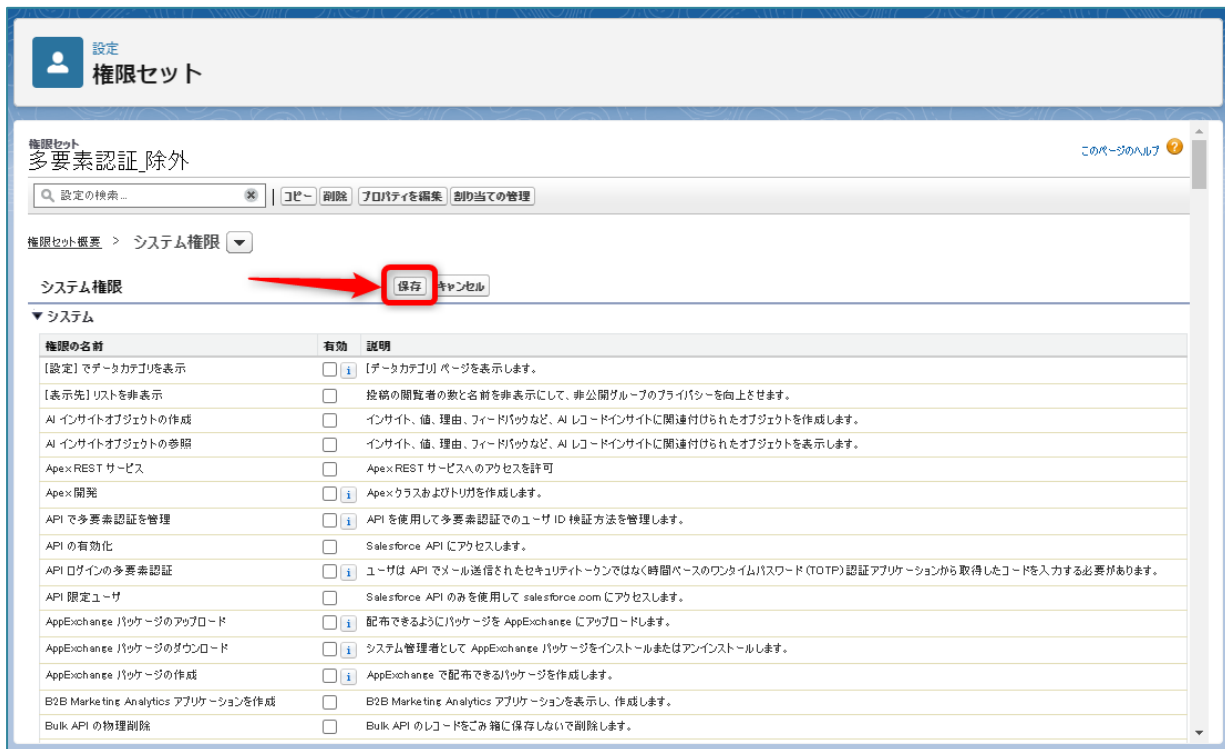
⑦ 「編集」ボタンをクリックします。



⑧ 「除外ユーザの多要素認証を放棄」にチェックを入れます。



⑨ 「保存」ボタンをクリックします。



- ⑩ 権限セット一覧に作成した権限セットが表示されていることを確認し、リンクをクリックします。

設定
権限セット

権限セット

このページでは、権限セットの作成、表示、および管理ができます。

さらに、SalesforceA モバイルアプリケーションを使用してユーザーに権限セットを割り当てることができます。SalesforceA は App Store または Google Play からダウンロードしてください。iOS | Android

すべて | 編集 | 削除 | 新規ビューの作成

アクション	権限セットラベル ↑	説明	ライセンス
コピー	コミュニティの高度な製造取引先販売予測	高度な取引先販売予測オブジェクトおよび機能へのアクセス権を...	Manufacturing Advanced Account Forecast For Community Pst
コピー	データパイプラインベースユーザー	データパイプラインベースを使用します。	Data Pipelines Base User
コピー	トラストカード管理者	ユーザーがそのロケーションのトラストカードの信頼対策を作成、参照、...	Trust Card Manager
コピー	ドキュメントチェックリスト	ドキュメントチェックリスト機能へのアクセスをユーザーに許可します。	Document Checklist
コピー	マーチャンダイザー	コマースマーチャンダイジング機能にアクセスできます。	Commerce Merchandiser User Permission Set License Seats
コピー	リベート管理ユーザー	メンバーのリベートを表示および作成するためのアクセス権をユーザーに...	Rebate Management
コピー	リベート管理者	リベートプログラムの作成、調整の適用、支払処理を行うためのアクセ...	Rebate Management
削除 コピー	多要素認証 除外	MFA対象外とする権限セット	
コピー	標準 Einstein 活動キャプチャ	標準 Einstein 活動キャプチャへのアクセス	Standard Einstein Activity Capture User
コピー	製造プログラムベースのビジネス	プログラムベースのビジネスオブジェクトおよび機能へのアクセス権をユー...	Program Based Business Pst for Manufacturing Cloud
コピー	製造取引先マネージャ目標	Manufacturing Account Manager Targets 権限セットライセンスに...	Manufacturing Account Manager Targets Pst
コピー	製造取引先販売予測	取引先の正確で包括的な売上予測を作成します。	Manufacturing Account Forecast Pst
コピー	製造販売計画	販売計画を使用して、統合された販売で計画数量/金額と実際の...	Manufacturing Sales Agreements Pst
コピー	高度な製造取引先販売予測	高度な取引先販売予測オブジェクトおよび機能へのアクセス権をユー...	Manufacturing Advanced Account Forecast Pst

26-43 / 43 | 0 選択済み | << 前へ 次へ >> | ページ 2 / 2

- ⑪ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。

設定
権限セット

権限セット
多要素認証 除外

設定の検索...

コピー | 削除 | プロパティを編集 | **割り当ての管理**

権限セット概要

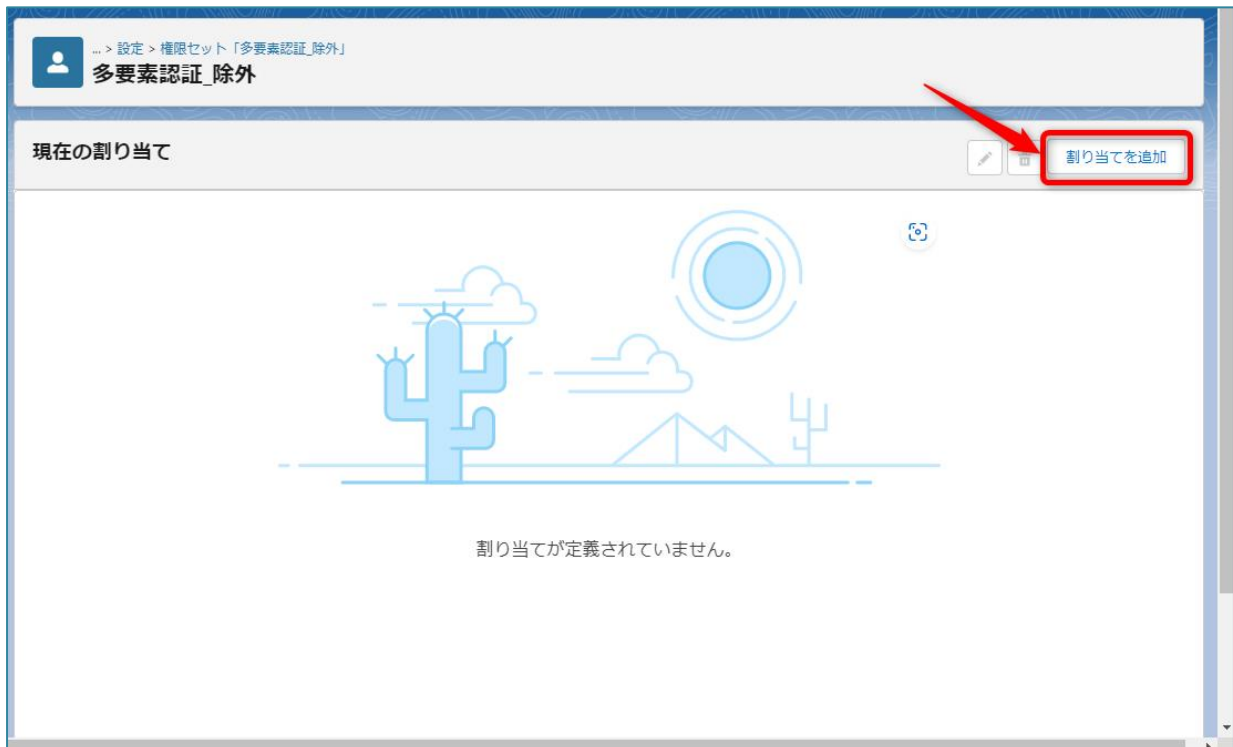
説明	MFA対象外とする権限セット	API 参照名	MFAExclusion
ライセンス		名前空間プレフィックス	
セッションの有効化が必要	<input type="checkbox"/>	作成者	2023/02/27 17:00
最終更新者	2023/03/03 17:37		

アプリケーション

- 割り当てられたアプリケーション**
アプリケーションメニューで表示できるアプリケーションを指定する設定
- 割り当てられた接続アプリケーション**
アプリケーションメニューで表示できる接続アプリケーションを指定する設定
- オブジェクト設定**
オブジェクト、項目、およびAPIの利用可能性などの設定にアクセスする権限
- アプリケーション権限**
[ロールセンターの管理] などアプリケーション固有のアクションを実行するアクセス権
- Apexクラスアクセス**
Apexクラスを実行するアクセス権
- Visualforce ページのアクセス**
Visualforce ページを実行するアクセス権
- 外部データソースアクセス**
外部データソースを認証する権限
- フローアクセス**
フローを実行する権限

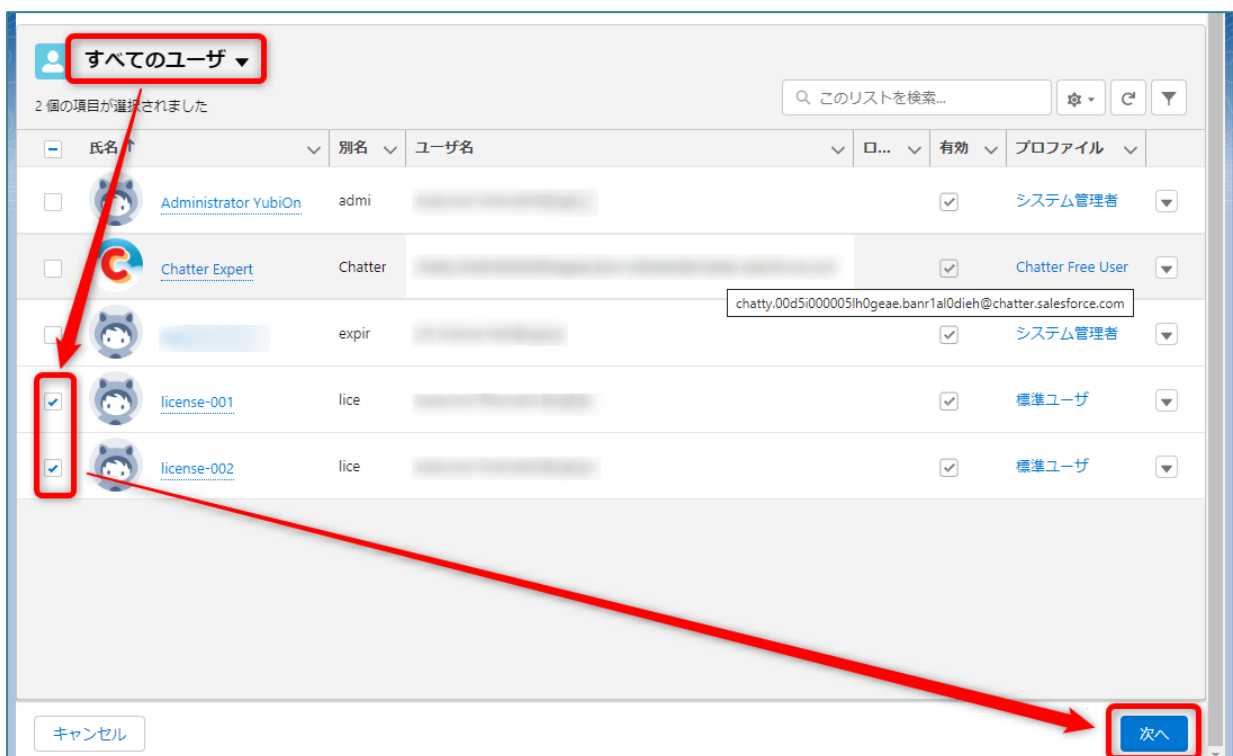
Lightning プラットフォームに基づいた販売アプリケーション、カスタムアプリケーションなど Salesforce アプリケーションに適用する設定
詳細はこちら

⑫ 「割り当てを追加」ボタンをクリックします。



⑬ 「すべてのユーザ」が表示されるように変更し、YubiOn for Salesforce を適用するユーザにチェックを入れます。

⑭ 「次へ」ボタンをクリックします。



⑮ 「割り当て」ボタンをクリックします。

有効期限なし ⓘ

有効期限を指定

1日 1週間 30日間 60日間 カスタム日付

① タイムゾーン
タイムゾーンを選択...

選択済みのユーザ

氏名	ロール	プロフィール	有効	ユーザライセンス	有効期限
license-001		標準ユーザ	✓	Salesforce	Never Expires
license-002		標準ユーザ	✓	Salesforce	Never Expires

キャンセル

戻る **割り当て**

⑯ 「完了」ボタンをクリックします。

5-2-3. プロファイルへのログインフロー設定

各ユーザに多要素認証 (MFA) を強制させるための設定です。ログインフローを適用するユーザライセンス、及びプロファイルを指定します。

【注意】

当設定を行うと、多要素認証 (MFA) が強制されます。ログインフローを適用するユーザに対して、認証用の YubiKey を配布しておいてください。

【情報】

当設定は、多要素認証 (MFA) ログインフローを使用するために対象プロファイルごとに適用する必要があります。

同一プロファイル内に多要素認証ログインフローを適用したいユーザと適用したくないユーザが同居している場合、カスタムプロファイルを作成することをお勧めします。

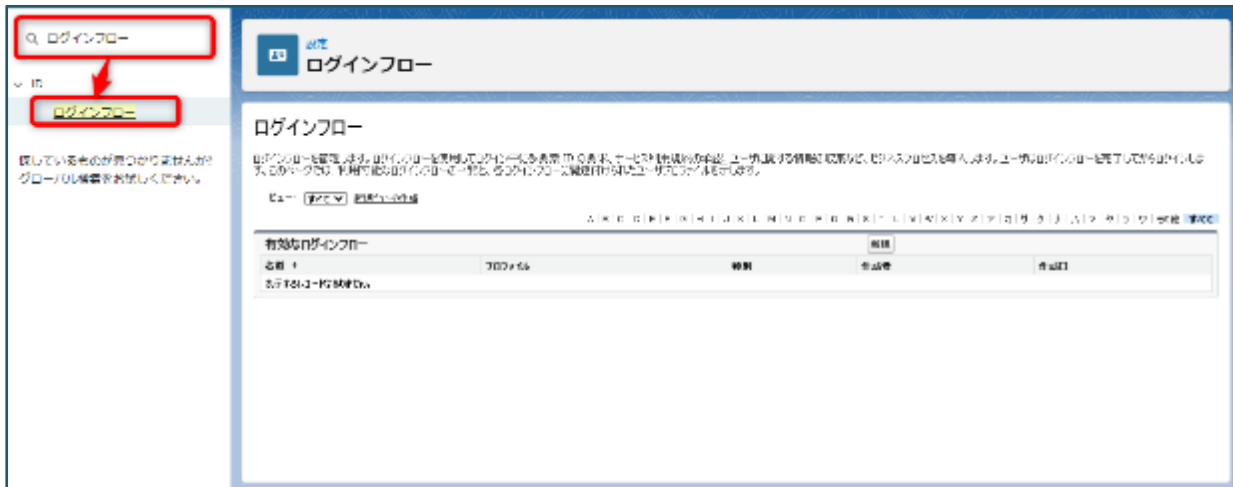
例) 実施したい構成

	プロファイル	ログインフロー
ユーザ A	標準ユーザ	適用対象外
ユーザ B	カスタム標準ユーザ	適用対象

1. 「標準ユーザ」をベースに「標準ユーザ MFA」を作成します (標準ユーザが引き継がれる)。
2. ユーザ B のプロファイルに「標準ユーザ MFA」を適用します (ユーザ A は「標準ユーザ」のまま)。
3. 以下の手順に従い、MFA ログインフローに「標準ユーザ MFA」プロファイルを割り当てることで、ユーザ B のみ標準ユーザの権限を有したままログインフローが適用されることになります。

カスタムプロファイルの作成方法は[こちら](#)をご参照ください。

- ① 画面左側のクイック検索に「ログインフロー」と入力します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。



- ③ 「新規」ボタンをクリックします。



- ④ 新規に作成するログインフローの情報を入力します。
- 種別：「フロー」を選択
- 名前：任意の名前を入力（例では「YubiOn for Salesforce」）
- フロー：「YubiOn_for_Salesforce」を選択
- ユーザライセンス：適用したい任意のユーザライセンスを選択
- プロファイル：適用したい任意のプロファイルを選択
- ⑤ 「保存」ボタンをクリックします。

設定
ログインフロー

新規ログインフロー このページのヘルプ

ログインフローを使用してログイン中にデバイスの有効化の要求、サービス利用規約の承認、ユーザに関する情報の収集など、ビジネスプロセスを導入します。ユーザはログインフローを完了してからログインします。
ログインフローの作成で使用した取得元を選択します。次に、ログインフローをユーザプロファイルに接続します。このプロファイルを持つユーザはこのログインフローを完了してからログインします。

ログインフローの編集 保存 キャンセル

種別

名前

フロー

Visualforce ページ

ユーザライセンス

プロファイル

Lightning ランタイムでフローを表示 Lightning ランタイムでフローを表示

【Lightning ランタイムでフローを表示】が有効になっていると、ユーザはログインフローを完了する前に Salesforce 機能にアクセスできます。許可されていないユーザアクセス権があるとセキュリティリスクが発生します。カスタムログインフローを使用してセキュリティを適用している場合、【Lightning ランタイムでフローを表示】を選択しないことをお勧めします。

保存 キャンセル

【情報】

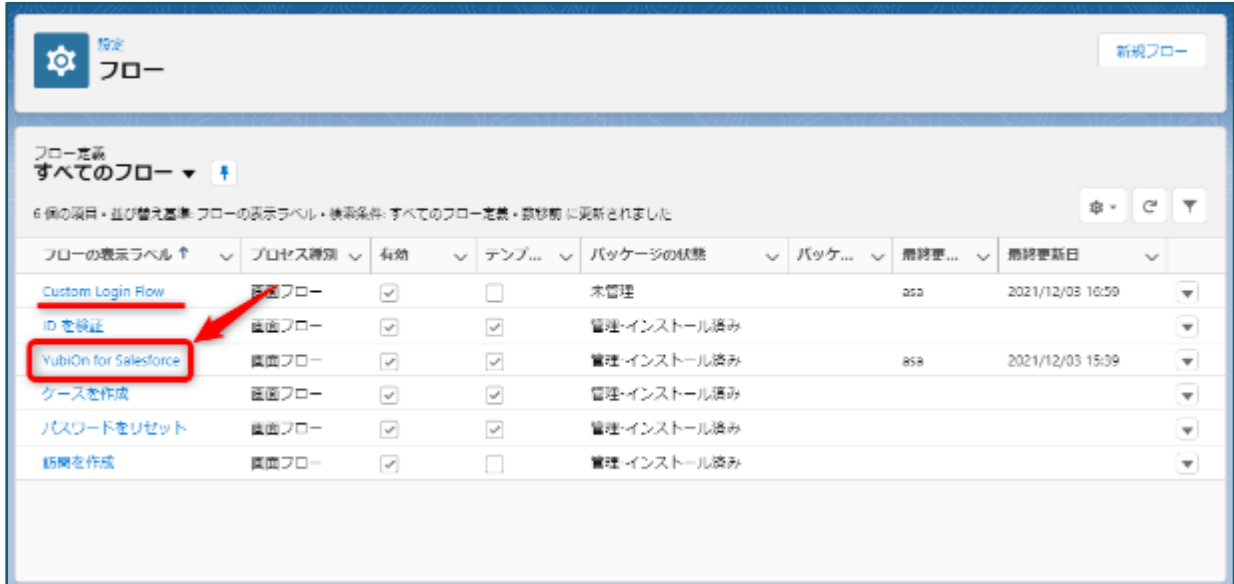
設定後、適用したプロファイルのユーザは Salesforce のログイン時に多要素認証 (MFA) が求められるようになります。

【重要】

- 同じプロファイルに複数のログインフローは適用できません。
- パスワード未設定のユーザ（新規ユーザ登録された場合など）は、ログインフロー画面（YubiKey 登録画面、多要素認証ログイン画面）からのログアウトは行わないでください。再ログインできなくなります。ログアウトしてしまった場合は、ユーザ設定画面でパスワードリセットを行ってください。

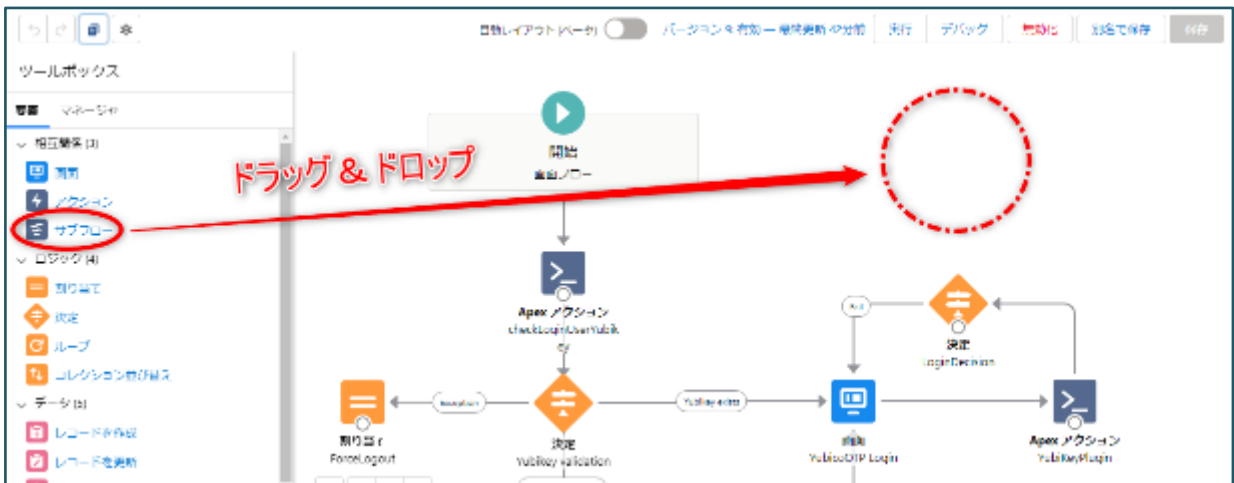
5-3. ログインフローをカスタマイズしたい場合

- ① クイック検索にて「フロー」と入力し、検索結果の「フロー」をクリックします。
- ② 追加したいフローが存在することを確認します（例では「Custom Login Flow」）。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」をクリックします。



- ④ 画面左側にあるツールボックスより、要素「サブフロー」を「決定 LoginDecision」の上あたりにドラッグ＆ドロップします。

ドラッグ＆ドロップが終わると、新規サブフローの情報入力画面が開きます。



- ⑤ 参照されるログインフローに追加したいログインフロー名（例では「Custom Login Flow」）をプルダウンから選択します。

⑥ 新規に作成するサブフローの情報を入力します。

表示ラベル：任意の名称を入力（必須）

API 参照名：任意の名称を入力（必須）

説明：任意

⑦ 「完了」ボタンをクリックします。

新規サブフロー

参照されるフロー
Custom Login Flow

マスタフローの値を使用して、「Custom Login Flow」フローの入力を設定します。デフォルトでは、マスタフローですべての出力が保存されます。サブフロー要素の API 参照名を介して出力を参照するか、マスタフローの変数を手動で割り当て、「Custom Login Flow」フローの個々の出力を保存できます。

*表示ラベル
カスタムログインフロー

*API 参照名
CustomLoginFlow

説明
追加したいカスタムログインフロー

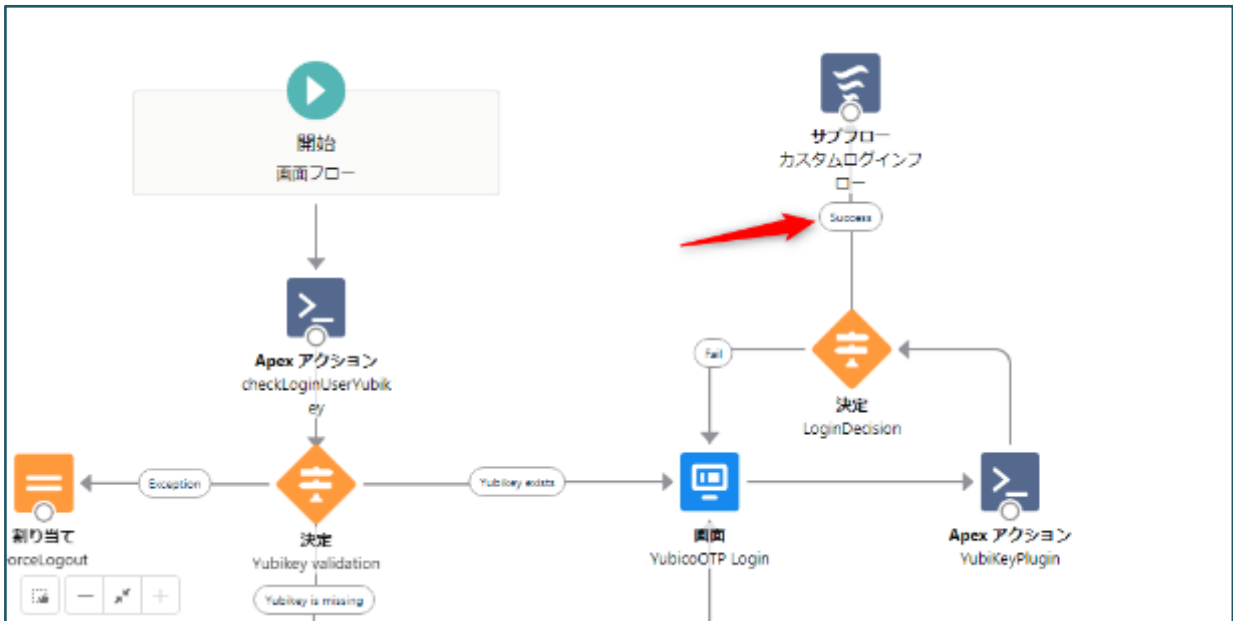
キャンセル 完了

⑧ サブフローの名称に上で入力した表示ラベルが設定されていることを確認します。

⑨ 下にある「決定 LoginDecision」の「○」をサブフローにドラッグ & ドロップします。



- ⑩ 「決定 LoginDecision」からサブフローまで矢印で連結することを確認します。
 また途中に「Success」というラベルが表示されることを確認します。
 ※見えにくい場合は、サブフローを上にもドラッグ&ドロップで移動させると見やすくなります。



- ⑪ 画面右上の「別名で保存」ボタンをクリックします。
 ⑫ 新規フローとして保存する必要があります。
 表示ラベル：任意の名称を入力（必須）
 API 参照名：任意の名称を入力（必須）
 説明：任意
 ⑬ 「保存」ボタンをクリックします。



- ⑭ 「有効化」ボタンをクリックします。



以上で、カスタムログインフローが追加されたフローが新規に作成されます。

- ⑮ Flow Builder のタブを閉じて、フロー一覧画面に戻ります。

画面更新を行い、新規作成したフローが表示されていることを確認してください。

フローの表示レベル ↑	プロセス種別	有効	テン...	パッケージの状態	バツ...	最終更...	最終更新日
[会員をキャンセル] フロー	画面フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
[会員を連絡] フロー	画面フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
[注文概要を作成] フロー	自動起動フロー	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
Custom Login Flow	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未管理		User User	2021/11/22 18:37
IDを検証	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
YubiOn for salesforce	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み		User User	2021/11/22 15:30
YubiOn for salesforce custom	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未管理		User User	2021/11/22 18:56
ケースを作成	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			
パスワードをリセット	画面フロー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	管理-インストール済み			

【情報】

上記で追加したログインフローを使用する場合は「[プロフィールへのログインフロー設定](#)」を参考にフローの参照権限設定を行って下さい。ユーザでの多要素認証ログイン後にカスタムした内容が表示されます。

5-4. 特定のプロフィールからログインフローを解除したい場合

- ① クイック検索にて「ログインフロー」と入力します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。
- ③ 解除したいプロフィールのログインフローの「削除」をクリックします。

ログインフロー

ログインフローを管理します。ログインフローを使用してログインできる要素の追加、サービス利用権限の付与、ユーザーに関する情報の非表示など、ビジネスプロセスを導入します。ユーザーはログインフローを完了してからログインします。このページでは、利用可能なログインフローの一覧と、各ログインフローに関連付けられたユーザープロフィールを表示します。

検索: ログインフロー

有効なログインフロー

アクション	名前	プロフィール	種類	作成者	作成日
削除	Authn for SaaS@nifty	標準ユーザー	フロー		2021/2/03 12:51
削除	Authn for SaaS@nifty	kks@nifty.com	フロー		2021/2/03 12:52


5-5. YubiKey 登録画面

【情報】

ログインユーザに対して「[ログインフローの初期設定](#)」が設定されていることを前提に説明します。

既にログインユーザに YubiKey が割り当てられている場合は、YubiKey 登録画面は表示されません。「[多要素認証ログイン画面](#)」が表示されます。

ログインユーザに YubiKey が割り当てられていない場合、「ユーザ名/パスワード」ログイン直後に YubiKey 登録画面が表示されます。この画面ではログインユーザに対して YubiKey の割り当てを行うことが可能です。



登録の流れ

- ① YubiKey OTP 入力欄をクリックします。
- ② USB ポートに YubiKey を挿入し、金属部分にタッチしてください。
- ③ 「次へ」ボタンをクリックします。

ボタンクリック時に YubiKey の登録が行われます。登録が正常に行われると多要素認証ログイン画面に遷移します。

【情報】

- **YubiKey Manager に登録されていない YubiKey を登録した場合**
新規 YubiKey 登録とユーザの割り当てが行われます。
- **YubiKey Manager に登録されている YubiKey の場合**
既存の YubiKey とユーザの割り当てが行われます。
- **エンドユーザに YubiKey の登録を任せたくない場合**
エンドユーザがログインする前に、ユーザと YubiKey の割り当てを済ませておく必要があります。
(既にログインユーザに YubiKey が割り当てられている場合は、YubiKey 登録画面は表示されません。)

【注意】

- ・ **ログアウトについて**

ログインパスワードの登録が完了していない場合はログアウトしないでください。再ログインできなくなります。もしログアウトしてしまった場合は「[ログインパスワードを登録する前にログアウトしてしまった場合](#)」を参照ください。

- ・ **YubiKey 登録に失敗する場合**

「[YubiKey 登録または認証に失敗する場合](#)」を参照ください。

5-6. 多要素認証ログイン画面

【情報】

ログインユーザに対して「[ログインフローの初期設定](#)」が設定されていることを前提に説明します。

ログインユーザに YubiKey が割り当てられていない場合は、「[YubiKey 登録画面](#)」が表示されます。

ログインユーザに YubiKey が割り当てられている場合、ユーザ名／パスワードログイン直後に多要素認証ログイン画面が表示されます。この画面では割り当てられた YubiKey を使用して認証を行います。

認証の流れ

- ④ YubiKey OTP 入力欄をクリックします。
- ⑤ USB ポートに YubiKey を挿入し、金属部分にタッチしてください。
- ⑥ 「次へ」ボタンをクリックします。

ボタンクリック時に YubiKey から出力された OTP の認証が行われます。認証が正常に行われるとサービスにログインすることができます。

【情報】

- ・ 「前へ」ボタンについて

YubiKey 登録画面に戻り、認証用の YubiKey の再登録が行なえます。

※YubiKey 登録画面から遷移してきた場合のみ表示されます。

【注意】

- ・ ログアウトについて

ログインパスワードの登録が完了していない場合はログアウトしないでください。再ログインできなくなります。

もしログアウトしてしまった場合は「[ログインパスワードを登録する前にログアウトしてしまった場合](#)」を参照ください。

- ・ YubiKey 認証に失敗する場合

「[YubiKey 登録または認証に失敗する場合](#)」を参照ください。

6. 運用中の注意点

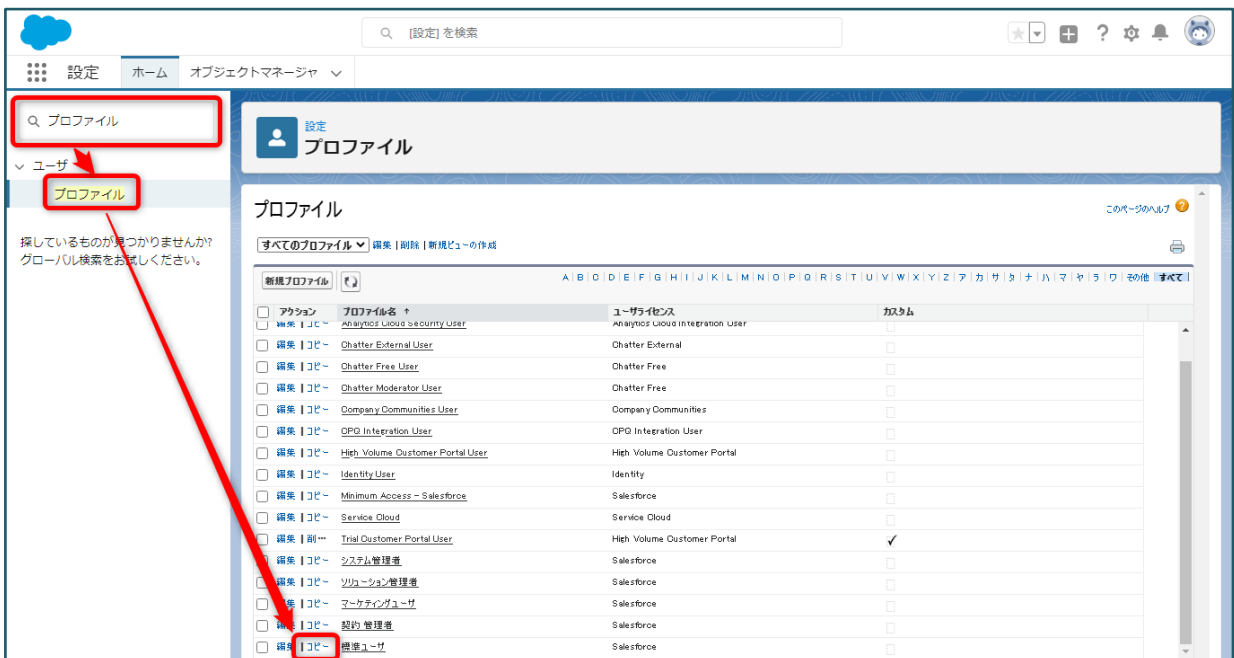
6-1. 多要素認証ログインフローを適用しているプロフィール内において、一部ユーザのログインフローを適用外としたい場合

多要素認証（MFA）ログインフローを適用しているプロフィール（以下「プロフィール A」）内で、一部ユーザのみ「プロフィール A」の権限情報等を保持したまま MFA ログインフローを適用外としたい場合は、カスタムプロフィールを作成することをお勧めします。

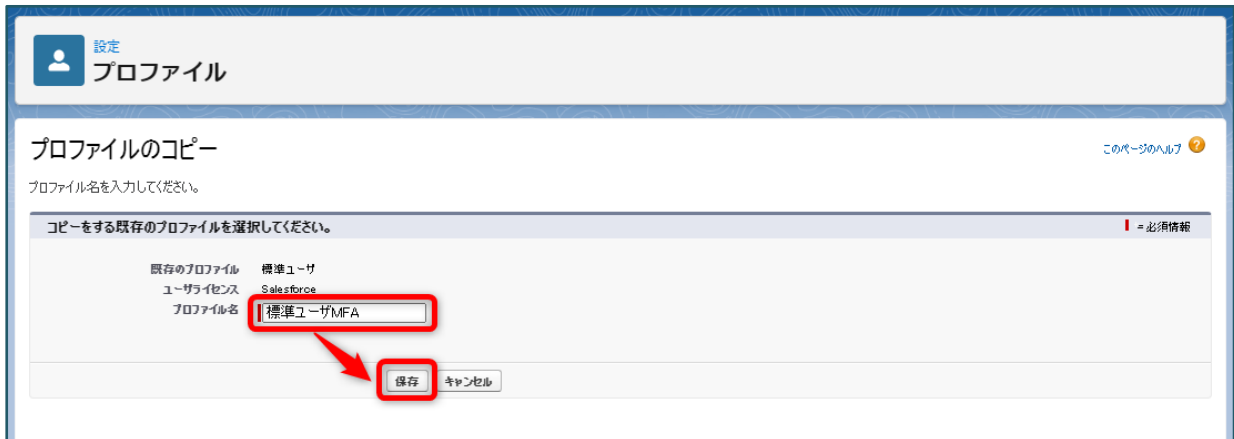
「プロフィール A」をベースにカスタムプロフィール（以下「プロフィール A+」）を作成することで、「プロフィール A」の権限情報等を引き継いだプロフィールを用意することができます。適用外にしたいユーザに「プロフィール A+」を割り当てることで、MFA ログインフローの対象外にすることができます。（または、MFA ログインフローを適用したいユーザに「プロフィール A+」を割り当て、ログインフローの[対象プロフィールを「プロフィール A」から「プロフィール A+」に変更](#)しても可）

カスタムプロフィール作成方法

- ① 画面右上の設定アイコンよりメニューを開き、「設定」をクリックします。
- ② 画面左側のクイック検索に「プロフィール」と入力します。
- ③ 検索結果の「プロフィール」をクリックします。
- ④ ベースにしたいプロフィール（例として標準ユーザ）の「コピー」リンクをクリックします。



- ⑤ プロファイル名に任意の名称を設定します。
- ⑥ 「保存」ボタンをクリックします。



「標準ユーザー」をベースとしたカスタムプロフィールが作成されますので、対象ユーザーのプロファイルを変更すればログインフローの適用対象外にすることが可能となります。

6-2. 新規に追加したユーザーに多要素認証ログインフローを適用する場合

ユーザーを新規追加し、多要素認証ログインフローを適用する（ログインフロー対象のプロファイルを設定する）前に、以下を行っていることをご確認ください。

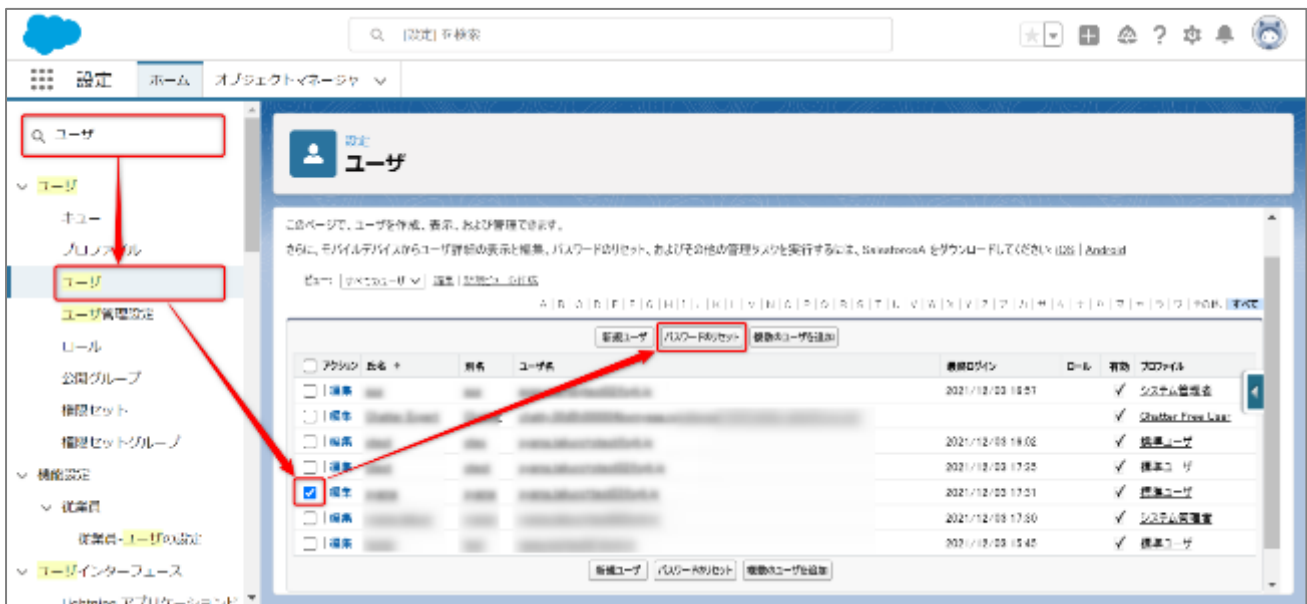
- ・ユーザーに YubiKey が配布されていること
- ・ユーザーにカスタム権限セットを割り当てていること
- ・ユーザーに Salesforce 標準 MFA の適用を除外していること

7. 困ったときの対処方法

7-1. ログインパスワード登録前にログアウトしてしまった場合

パスワードを設定していない新規登録ユーザがログインフロー画面でログアウトしてしまった場合は、管理者によるパスワードリセットが必要になります。

- ① ユーザからパスワードリセットの依頼を受けます。
- ② 設定のクイック検索に「ユーザ」と入力し、「ユーザ」をクリックします。
- ③ 対象ユーザのチェックボックスにチェックを入れます。
- ④ 「パスワードのリセット」ボタンをクリックします。



- ⑤ 確認メッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑥ ユーザにパスワードリセットメールから再登録してもらうよう依頼します。

手続きは以上です。

7-2. 認証用の YubiKey を忘れた、もしくは紛失した場合

ユーザが YubiKey を忘れた、もしくは紛失した場合の管理者の対応を説明します。

- ① ユーザから YubiKey 紛失 (または忘れた) の問い合わせを受けます。
- ② 問い合わせ内容により下記の対応を取ります。

➤ YubiKey を紛失した場合

1. 「[YubiKey の割り当て解除](#)」を参考にユーザと YubiKey の割り当てを解除します。
紛失の際は必ずユーザと YubiKey の割り当てを解除してください。落とした YubiKey を不正に使用される場合があります。ユーザとの割り当てを解除していれば、ログインに使用されることはありません。
2. 「[YubiKey 情報の登録](#)」を参考に新規 YubiKey を登録します。
※既に登録している YubiKey を割り当てる場合はこの手順をスキップします。
3. 「[YubiKey の割り当て](#)」を参考にユーザと YubiKey の割り当てを行います。
4. ユーザに YubiKey を配布し、新しい YubiKey でログインするよう指示します。

➤ YubiKey を忘れた場合

1. 「[YubiKey 情報の登録](#)」を参考に新規 YubiKey を登録します。
※既に登録している YubiKey を割り当てる場合はこの手順をスキップします。
2. 「[YubiKey の割り当て](#)」を参考にユーザと YubiKey の割り当てを行います。
3. ユーザに YubiKey を配布し、新しい YubiKey でログインするよう指示します。

【情報】

・ 遠隔地のユーザに対してすぐに対応を取りたい場合

エンドユーザが遠隔地にいるため YubiKey の受け渡しに時間がかかるような場合は、管理者側で OTP を発行し、ユーザに伝えることで一時対応が可能です。

【前提】

ユーザと YubiKey の割り当てが完了していること。また、管理者の手元に YubiKey があること。

【手順】

1. テキストエディタを開きます。
2. USB ポートに YubiKey を挿入し、タッチします。
3. OTP 出力を確認し、連続で OTP 出力を繰り返します。(回数は任意、OTP 出力順は変更しない)
4. エンドユーザに出力した OTP を伝え、ログイン時に出力した OTP を順番に使用するよう指示します。
一度使用した OTP は二度と使用できません。また、最新の OTP 出力を始めに使用すると、それ以前に発行した OTP は無効となります。必ず出力順で使用してください。
5. エンドユーザが OTP を使い切る前に YubiKey を手配します。
YubiKey の手配にかかる時間を考慮して、OTP を出力してください。

7-3. YubiKey の登録または認証に失敗する場合

YubiKey の登録または認証失敗時、エラーメッセージにエラーコードが付随して表示される場合があります。
エラーコードの内容・対処方法は下記をご参考ください。

エラーコード	発生理由	対処方法
-101	OTP の検証に失敗	下記【共通】項を参考にしてください。
-201	ログインユーザと YubiKey の不一致	ログインユーザに設定されている YubiKey で認証を行ってください。
-301	YubiKey 登録処理に失敗	サポート に問い合わせてください。
-302	YubiKey とログインユーザの紐付け処理に失敗	サポート に問い合わせてください。
-901	予期せぬエラーの発生	権限セットが割り当てられていることを確認 してください。それでも解消されない場合は サポート に問い合わせてください。

【共通】

1. **Caps lock が有効になっていないか？**

Caps lock が有効の場合、全て大文字入力となり、登録や認証に失敗します。

2. **mac OS をご利用の場合、先頭文字が自動で大文字になる機能が有効になっていないか？**

システム環境設定＞キーボード＞ユーザ辞書の「文頭を自動的に大文字にする」にチェックが入っていると、先頭の文字が大文字になり登録や認証に失敗します。

3. **一度使用した OTP を使用していないか？**

一度サーバで認証された OTP は使用できません。

4. **正しく YubiKey にタッチしているか？**

YubiKey は人間の発する微弱な静電気に反応して OTP を出力します。下記の場合は OTP が出力されないため、ご確認下さい。

1. 手が汚れている。(手が濡れているなど)
2. 手袋をしている。

5. **YubiKey の OTP (ワンタイムパスワード) 出力が正しく行えているか？**

下記の手順で OTP 出力を確認します。

1. テキストエディタを開きます。
2. USB ポートに YubiKey を挿し込み、金属部分にタッチします。
3. 出力された OTP 出力が **44 文字**であることを確認します。

【情報】

- ・ **YubiKey の書き換えについて**

出力された OTP の先頭が「c」以外で始まっている場合は、YubiKey の slot1 設定が書き換えられています。**設定の書き換えられた YubiKey は使用できません。**

- ・ **OTP が正常に出力されない場合**

以下が考えられます。

- **USB 接続不良**

PC 本体や USB ハブの接続不良などにより、正常に出力されない場合があります。

- **PC の動作が重い場合**

稀に PC 動作が重いことで (Windows Update 中など)、出力が不安定になることがあります。

上記の現象が発生した場合は、一度他の PC での出力をお試し下さい。他の PC でも同様の現象が発生する場合は、お手数ですが、[サポート情報](#)に記載のメールアドレスよりお問い合わせください。

6. ユーザに権限セットが割り当てられているか？

多要素認証ログインフローを使用するためには、カスタム権限が必要になります。[こちら](#)を参照して、カスタム権限セットが割り当てられていることをご確認ください。

7-4. 多要素認証ログイン画面が表示されない場合

MFA 強制の設定を行っているにもかかわらず、ユーザ名/パスワード入力後、多要素認証ログイン画面が表示されず、そのままログインされてしまう場合は、[こちら](#)を参照してカスタム権限セットが割り当てられていることをご確認ください。

8. パッケージ情報

8-1. パッケージのインストール

別紙の「YubiOn for Salesforce Installation Manual」を参照ください。

8-2. パッケージの確認

- ① 設定 のクイック検索で「インストール」を検索します。
- ② 検索結果の「インストール済みパッケージ」をクリックします。
- ③ パッケージ「YubiOnForSalesforce」の「バージョン番号」が確認できます。



8-3. パッケージのアップグレード

- ① AppExchange の YubiOn for Salesforce 製品ページにアクセスし、インストール環境を選択してください。
(別紙の「YubiOn for Salesforce Installation Manual」を参照)
- ② 「管理者のみのインストール」が選択されていることを確認し、「アップグレード」ボタンをクリックします。



- ③ サードパーティ（Yubico.com）へのアクセスを許可します。
多要素認証のサーバとして Yubico 社の YubiCloud を使用しているため、認証サーバへのアクセス許可が必要になります。
- ④ 「次へ」ボタンをクリックします。

サードパーティアクセスの承認

このパッケージは、サードパーティ Web サイトとの間でデータを送受信する可能性があります。そうした Web サイトを信頼できるか確認してください。 確信が持てない場合は?

Web サイト	SSL 暗号化
api.yubico.com	<input checked="" type="checkbox"/>

はい、これらのサードパーティ Web サイトにアクセスを許可します

次へ **キャンセル**

- ⑤ アップグレード完了後（完了を知らせるメールが送信されます）、「完了」ボタンをクリックします。

アップグレード YubiOnForSalesforce
コメント作成者 SoftGiken

i アップグレードが完了しました。

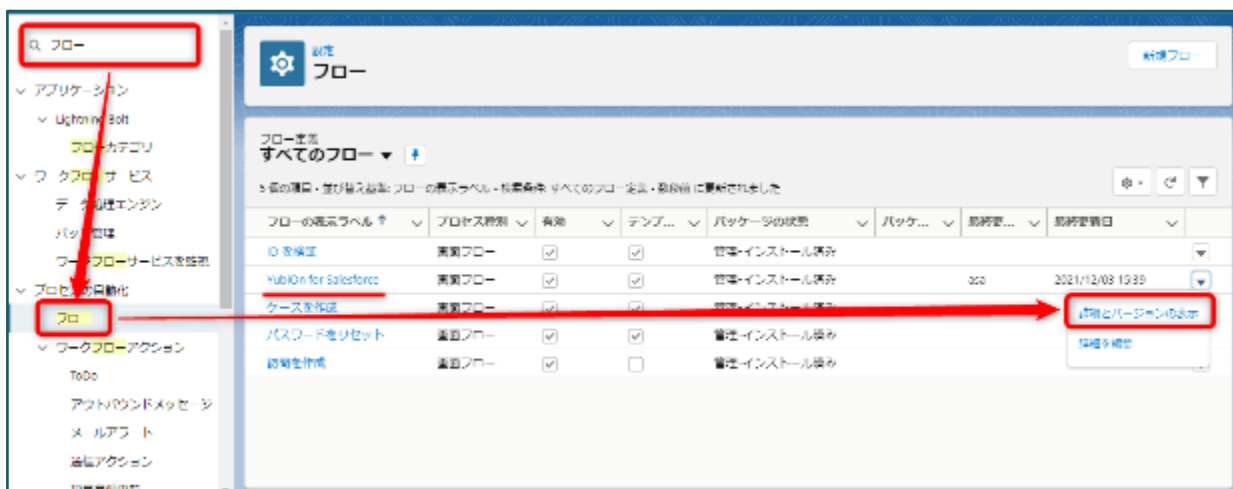
完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
YubiOnForSalesforce	SoftGiken	ver 1.1	1.1.1

8-4. パッケージのアンインストール

8-4-1. フローの無効化

- ① 設定 のクイック検索で「フロー」を検索します。
- ② 検索結果の「フロー」をクリックします。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」の右側 [▼] よりメニューを開きます。
- ④ 「詳細とバージョンの表示」をクリックします。



- ⑤ アクションの「無効化」をクリックします。



YubiOn for Salesforce をベースに、独自のログインフロー（カスタムログインフロー）を利用している場合は、同様に無効化してください。

8-4-2. ログインフローの削除

- ① 設定 のクイック検索で「ログインフロー」を検索します。
- ② 検索結果の「ログインフロー」をクリックします。

③ 「YubiOn for Salesforce」（任意に命名した名称）の「削除」をクリックします。



8-4-3. 権限セットの解除

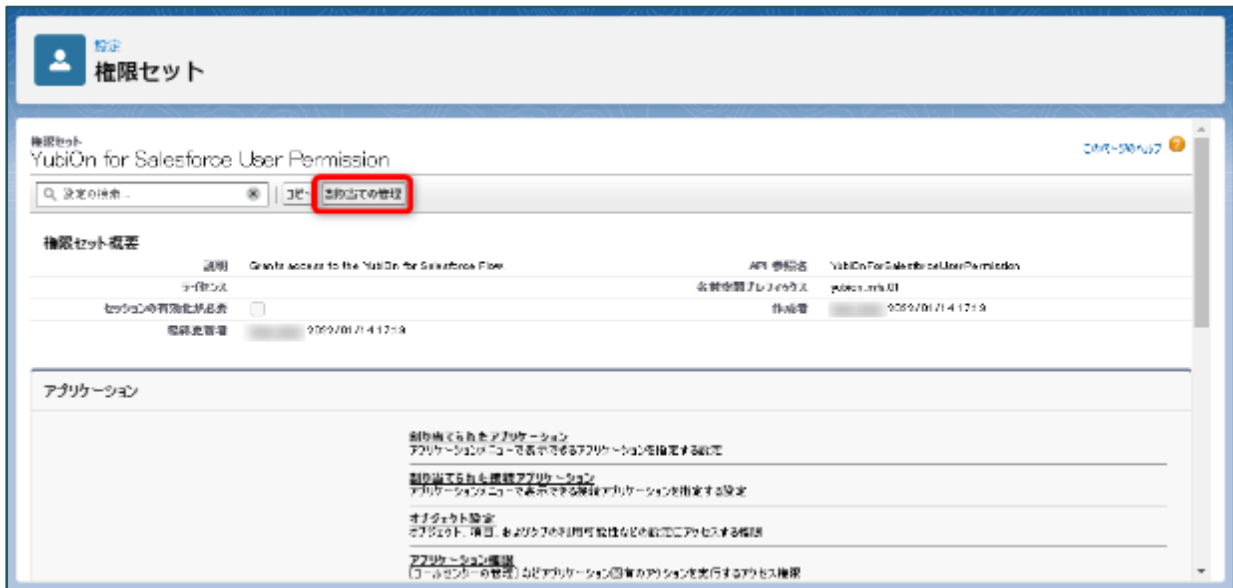
「YubiOn for Salesforce User Permission」や「YubiOn for Salesforce Admin Permission」の権限セットを設定している場合は、権限セットの解除を行ってください。

以下は「YubiOn for Salesforce User Permission」の例

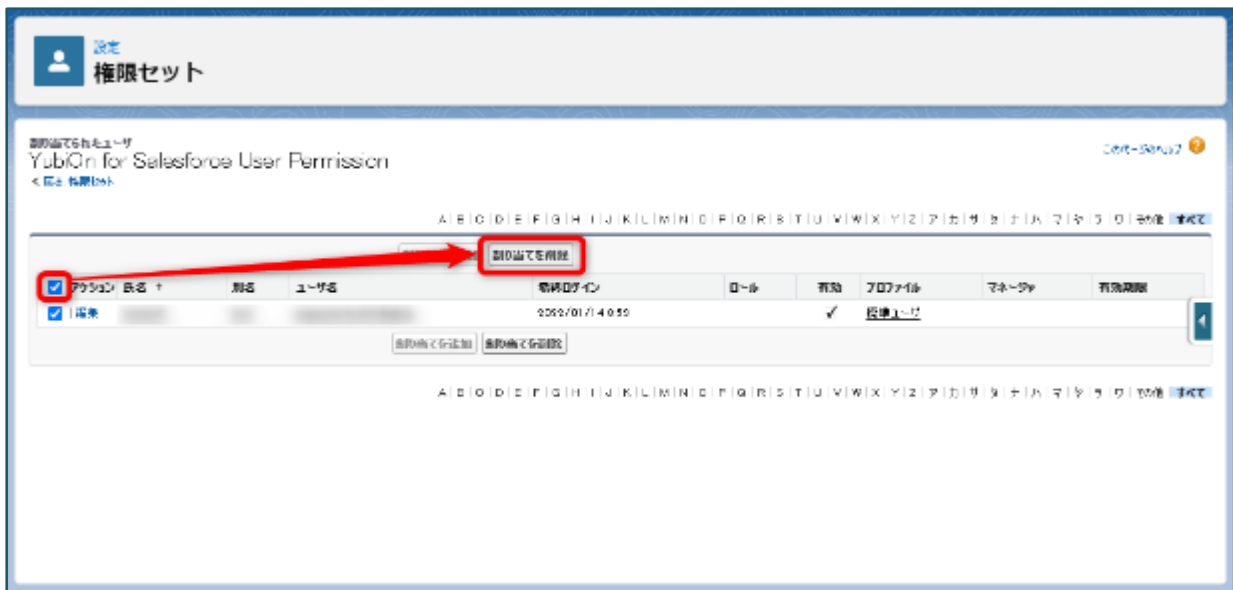
- ① 画面左側のクイック検索に「権限セット」と入力します。
- ② 検索結果の「権限セット」をクリックします。
- ③ 権限セットの「YubiOn for Salesforce **User** Permission」をクリックします。



- ④ 「割り当ての管理」ボタンをクリックします。



- ⑤ 全ユーザ選択チェックボックスにチェックを入れます。
 ⑥ 「割り当てを削除」ボタンをクリックします。



「YubiOn for Salesforce Admin Permission」の権限セットを設定している場合は、同様に解除してください。

8-4-4. パッケージのアンインストール

- ① 設定 のクイック検索で「インストール」を検索します。
- ② 検索結果の「インストール済みパッケージ」をクリックします。
- ③ 「YubiOn for Salesforce」パッケージの「アンインストール」をクリックします。



- ④ 「はい、このパッケージをアンインストールして、すべての関連コンポーネントを永久に削除します」にチェックを入れます。

※アンインストール後に 48 時間保存するか、すぐに削除するかは任意に選択してください。

- ⑤ 「アンインストール」ボタンをクリックします。



パッケージのアンインストールは以上です。

【情報】

アンインストール実行時にエラーメッセージが表示された場合、エラーメッセージの内容に表示されている項目を削除してからもう一度アンインストールを実行して下さい。

9. 付録

9-1. 多要素認証 (MFA) とは

MFA (多要素認証) とは、本人のみが知っている知識、本人が持っている所有物、本人の身体的特徴である生体情報、これら 3 つの要素を組み合わせた認証のことを言います。たとえユーザのパスワードが漏れてしまった場合でも、他の要素で保護しているため不正なデータアクセスのリスクを抑えることができます。



MFA はフィッシングや中間者攻撃などのセキュリティリスクを低減するのに有効な手法です。Salesforce では、セキュリティの脅威からビジネスと顧客情報を保護するために MFA を推進しています。

9-2. パッケージインストール情報

YubiOn for Salesforce パッケージのインストールに含まれる内容は以下です。

項目	項目数	内容
スキーマ		
カスタムオブジェクト	2	先頭に「yubion_mfa_01_」と付いているオブジェクト
ビジネスロジック		
APEX クラス	38	名前空間プレフィックスが「yubion_mfa_01_」のクラス
ユーザインターフェース		
フロー	1	YubiOn for Salesforce
カスタムタブ	1	YubiKey Manager (Lightning コンポーネントタブ)

9-3. 一覧のテキストの表示方法変更

YubiKey Manager アプリで使用している一覧の各項目データの表示方法を変更することができます。

- テキストを折返し: テキストの内容をカラム幅に関係なく全て表示します。
※ほとんどのテキストはカラム幅をはみ出て表示されます。
- テキストを切り詰め: 枠内に収まらないテキストの内容は末尾を「…」で表示します。

10. サポート情報

- ご利用可能なインターフェース
 - Lightning Experience
 - ※Salesforce Classic は対象外となっています。

- ご利用可能なエディション
 - Enterprise
 - Developer

- 動作確認済みブラウザ
 - Google Chrome
 - Microsoft Edge
 - Mozilla Firefox

※それぞれ最新版を推奨します。

- お問い合わせ先
販売代理店、または YubiOn サポートチームへお問い合わせください。
YubiOn サポートチーム: support-yubion@sgk.co.jp
- 製造元
株式会社 ソフト技研: <https://www.sgk.co.jp/>